

令和7年度 生駒市市民実感度調査（簡易版）結果概要

1. 調査の目的

本アンケート調査は、第6次総合計画で掲げる将来都市像「自分らしく輝けるステージ・生駒」に対する市民の実感度や総合的な満足度を把握するとともに、各施策の検討に係る基礎資料とすることを目的に実施した。

2. 調査の概要

(1) 調査名称

令和7年度生駒市市民実感度調査

(2) 調査対象

調査対象	生駒市在住の18歳以上の男女
調査数	1,000人
抽出方法	令和7年12月1日現在の住民基本台帳に登録されている方から層化無作為抽出

(3) 調査方法と調査期間

調査方法：郵送による配布、郵送及びインターネットによる回収

調査期間：令和7年12月8日～令和7年12月22日

※令和7年12月16日に全対象者に礼状兼督促状を送付

※令和7年12月31日までの返信分を集計・分析の対象とした。

(4) 調査項目

- ① 幸福度、地域の住みやすさの満足度、生駒市の印象（3項目）
- ② 施設の満足度、生駒市の現状、生駒市の推奨度、生駒市への誇り（4項目）
- ③ 定住意向とその理由（3項目）
- ④ 市政への関心、市政情報の入手方法（2項目）
- ⑤ まちを良くしていくための活動、地域とのつながり（13項目）
- ⑥ 普段の行動や意識（21項目）
- ⑦ 将来都市像の認知、目指すまちの状態に対する現状（19項目）
- ⑧ 属性質問（5項目）

3. 回答数

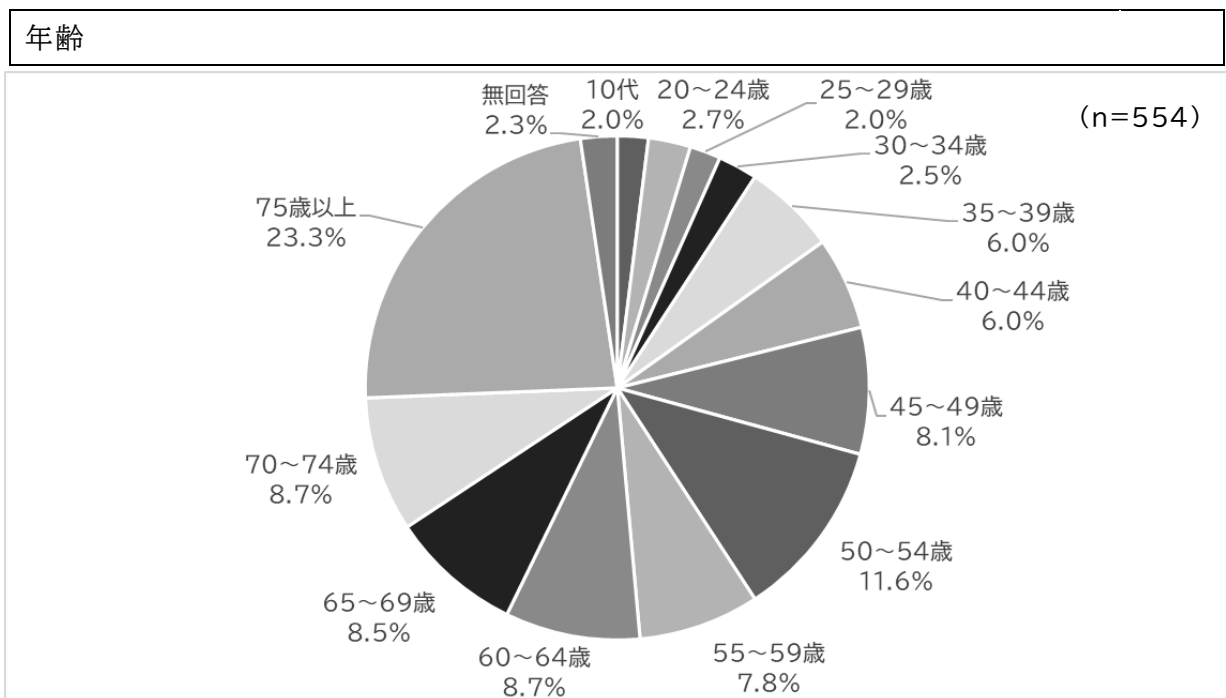
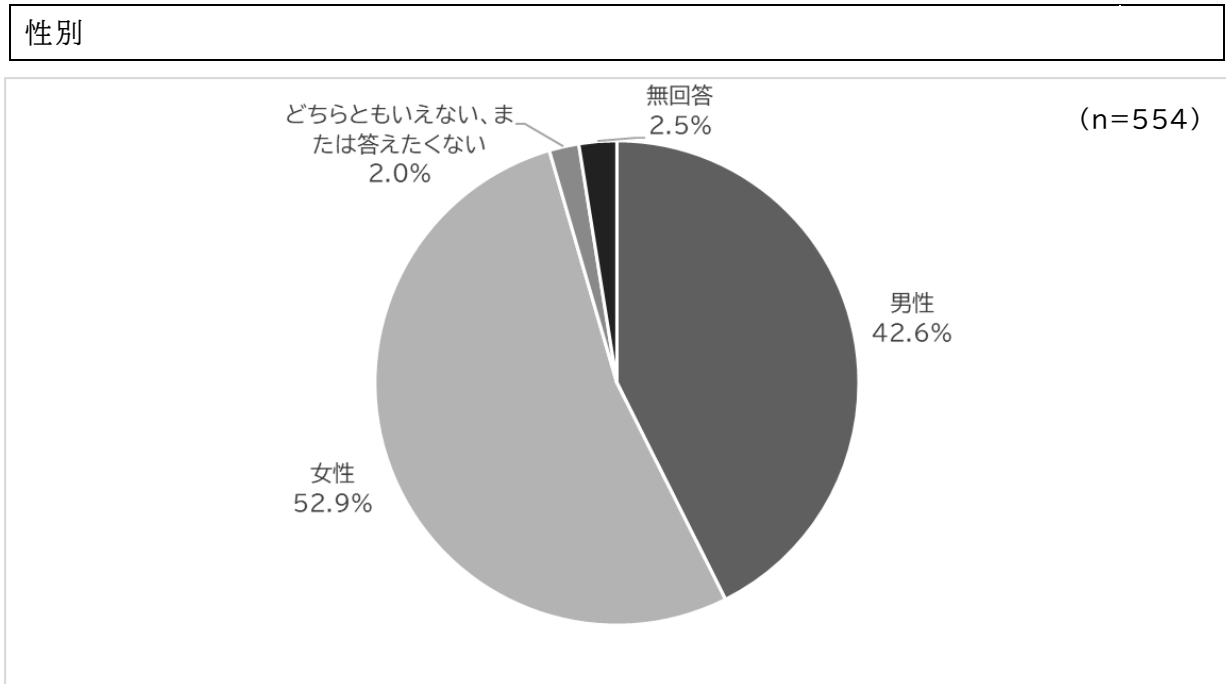
※端数処理の関係で合計値が100%にならない場合があります。

(1) 有効回答数

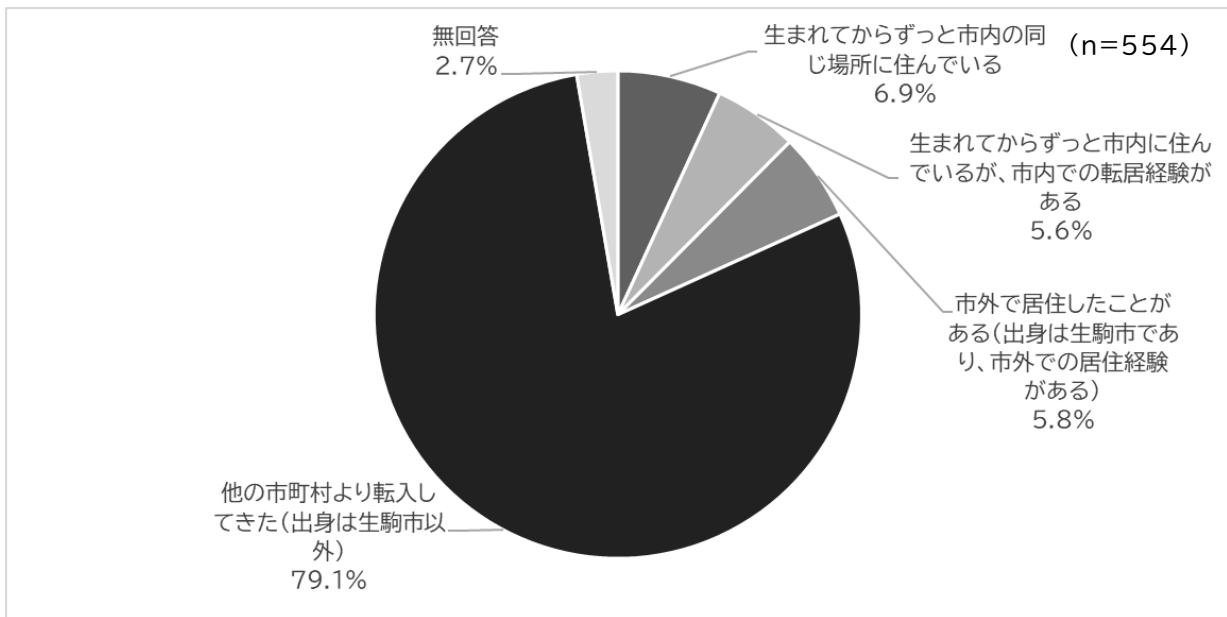
発送数（件）	回収数（件）	無効数※（件）	有効回収数（件）	有効回収率（%）
1,000	554	0	554	55.4

※白紙で返送されたもの

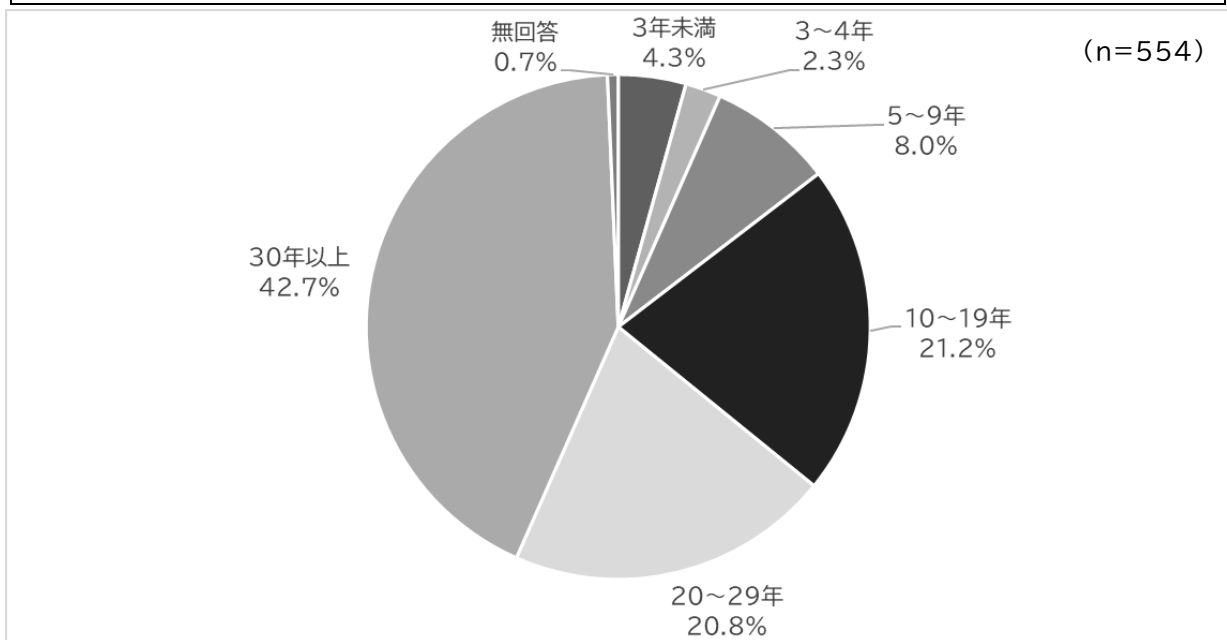
(2) 回答者の属性



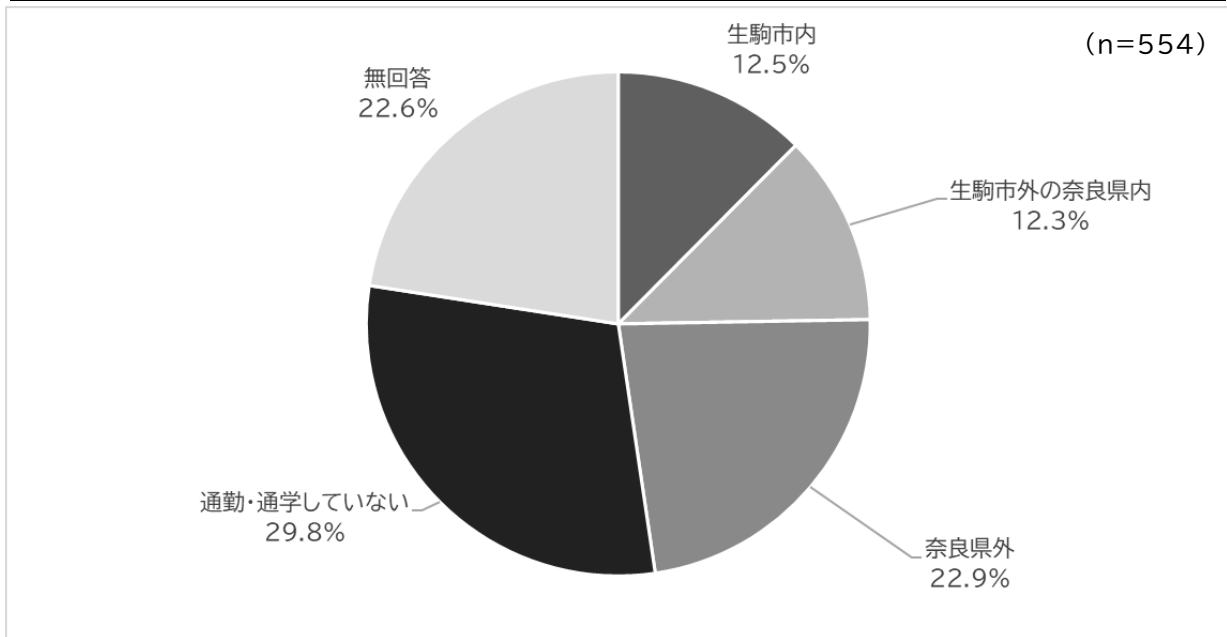
生駒市での居住の状況



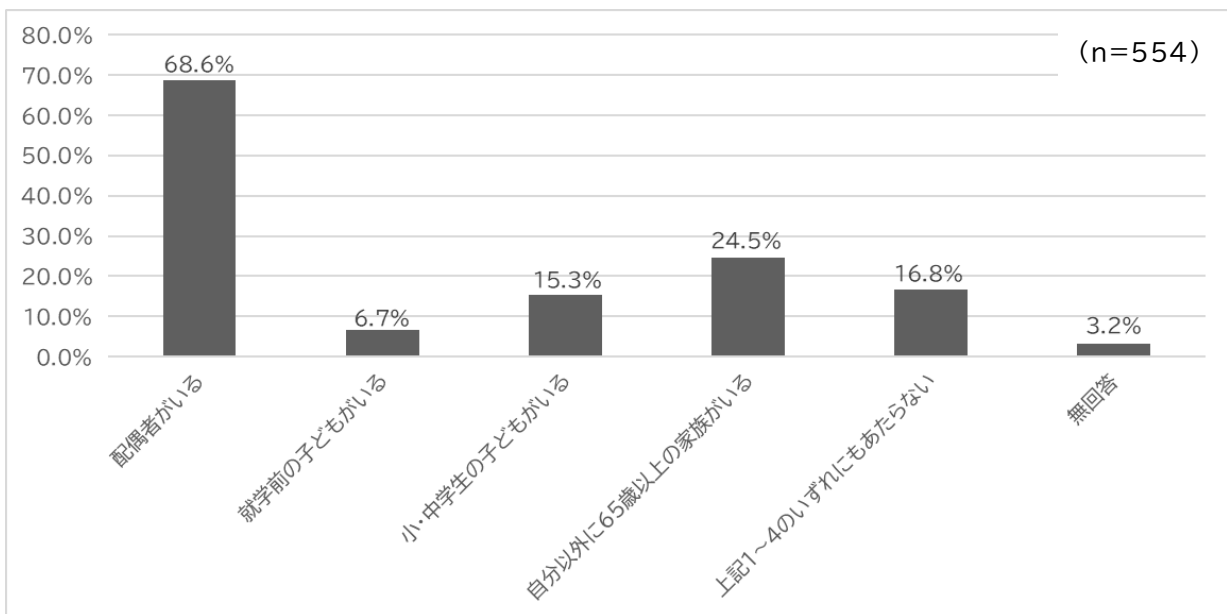
市内での居住年数 (他市から転入してきた方のみ)



通勤・通学先



家族の状況



4. 調査結果（単純集計）

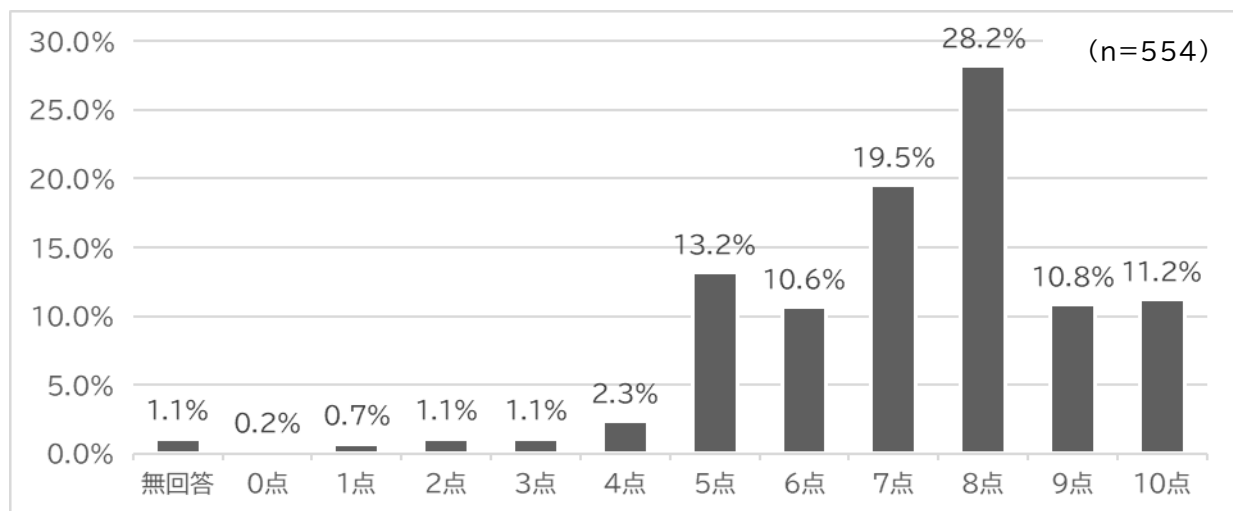
※端数処理の関係で合計値が100%にならない場合があります。

※端数処理の関係で特定の回答の合計値に誤差が生じる場合があります。

（1）幸福度

問 現在あなたはどの程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字に1つだけ○をつけてください。

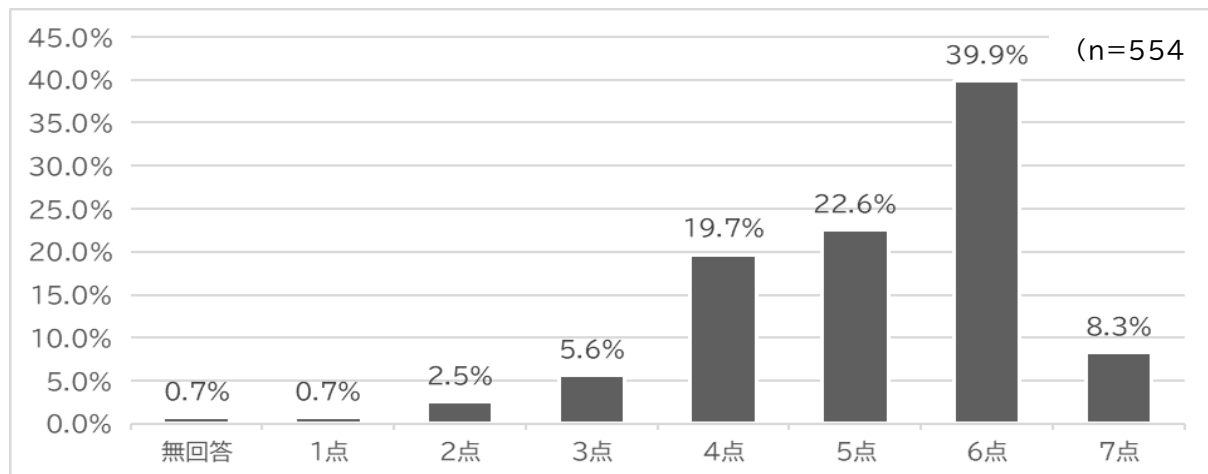
「8点」が28.2%で最も多く、次いで「7点」が19.5%、「5点」が13.2%となっており、平均は7.24点であった。



（2）地域の住みやすさの満足度

問 毎日の暮らしを総合的に考えた場合、現在住んでいる地域の住みやすさについて、どの程度満足されていますか。「非常に満足」を7、「非常に不満」を1. と考え、あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

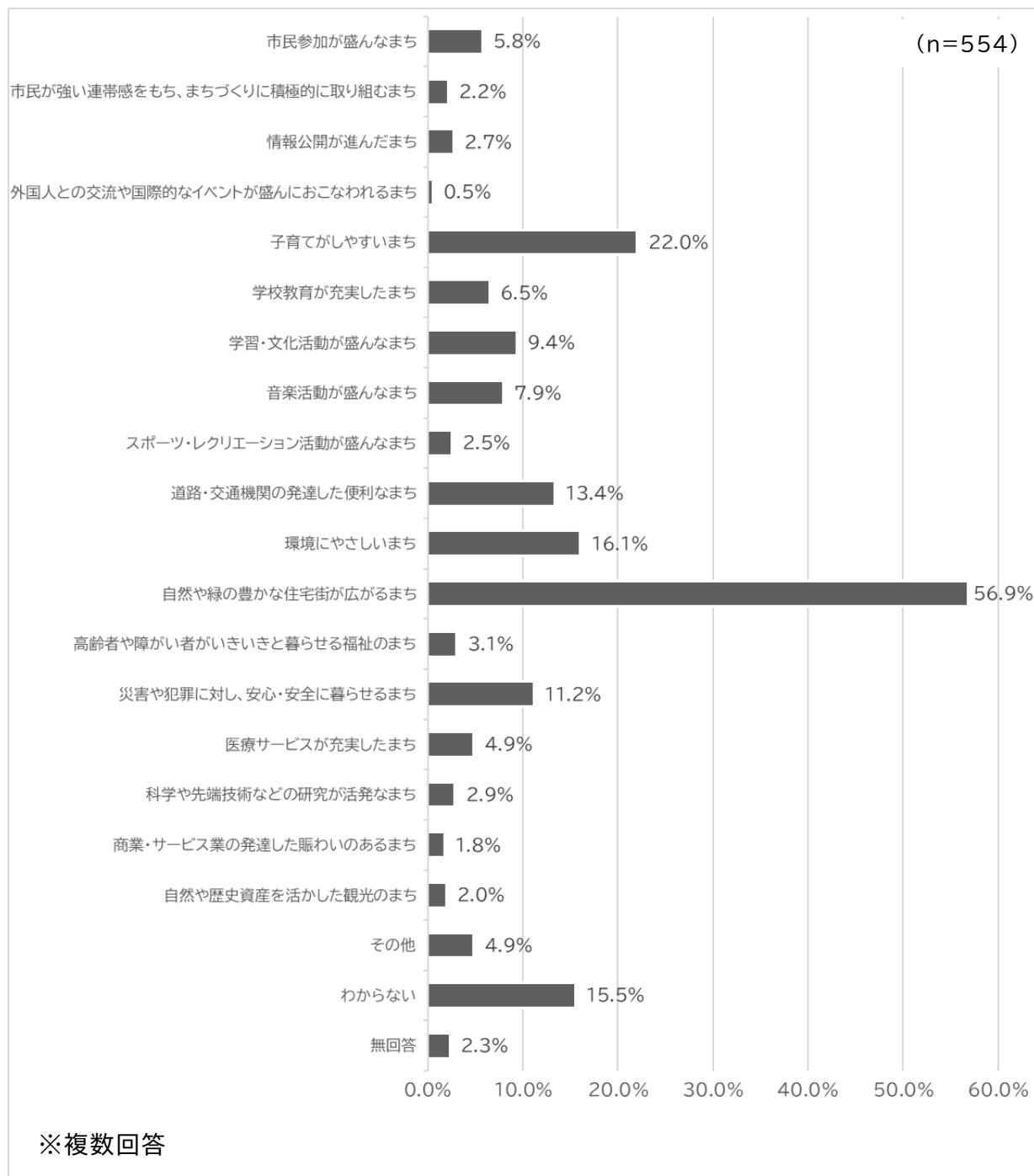
「6(満足)」が39.9%で最も多く、次いで「5(やや満足)」が22.6%、「4(普通)」が19.7%となっており、平均は5.15点であった。



(3) 生駒市の印象

問 現在の生駒市は、どのようなまちだと思われますか。次の中からあてはまる番号を2つ選び、○をつけてください。

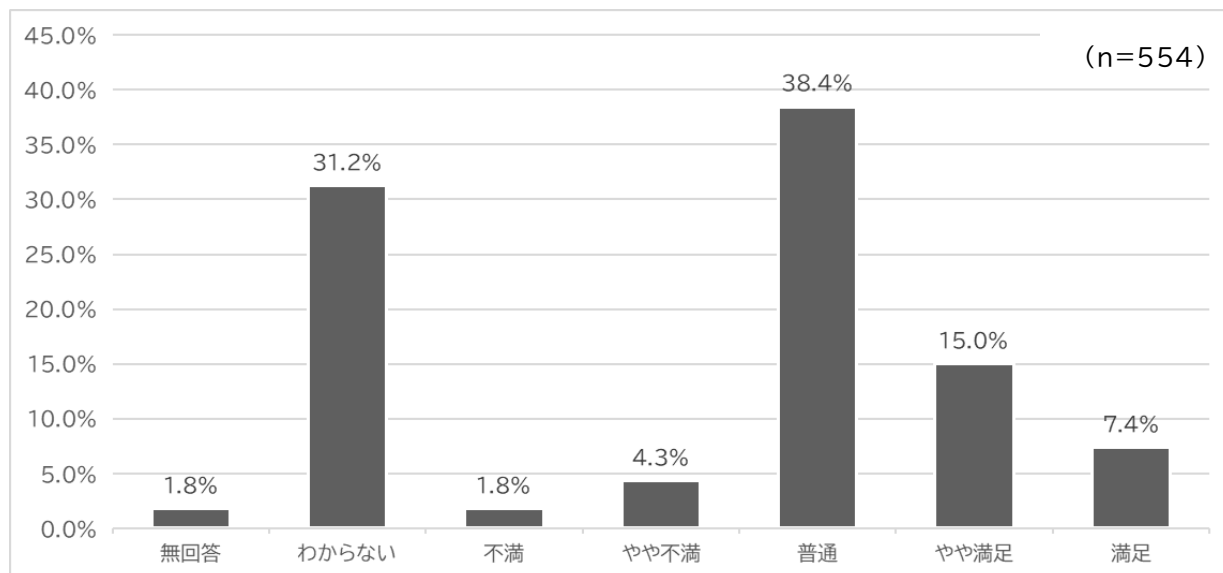
「自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち」が56.9%で最も多く、次いで「子育てがしやすいまち」が22.0%、「環境にやさしいまち」が16.1%となっている。



(4) 施設の満足度

生駒市における次の施設について、現状の「満足度」をおたずねします。あなたの思いにもっとも近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

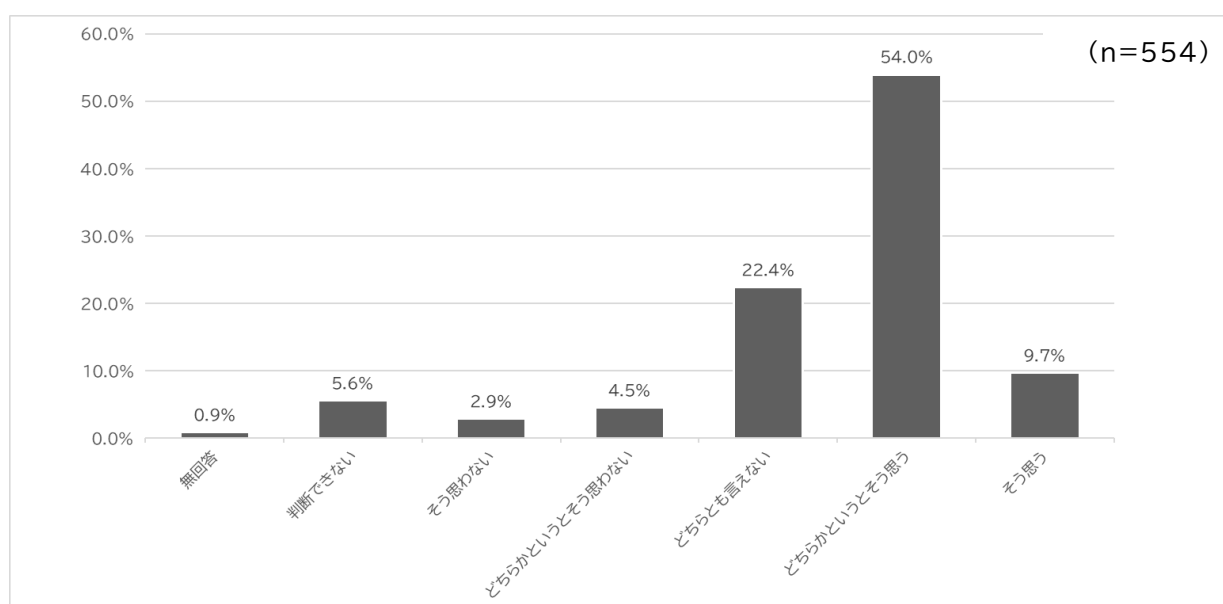
(1) 小学校・中学校施設



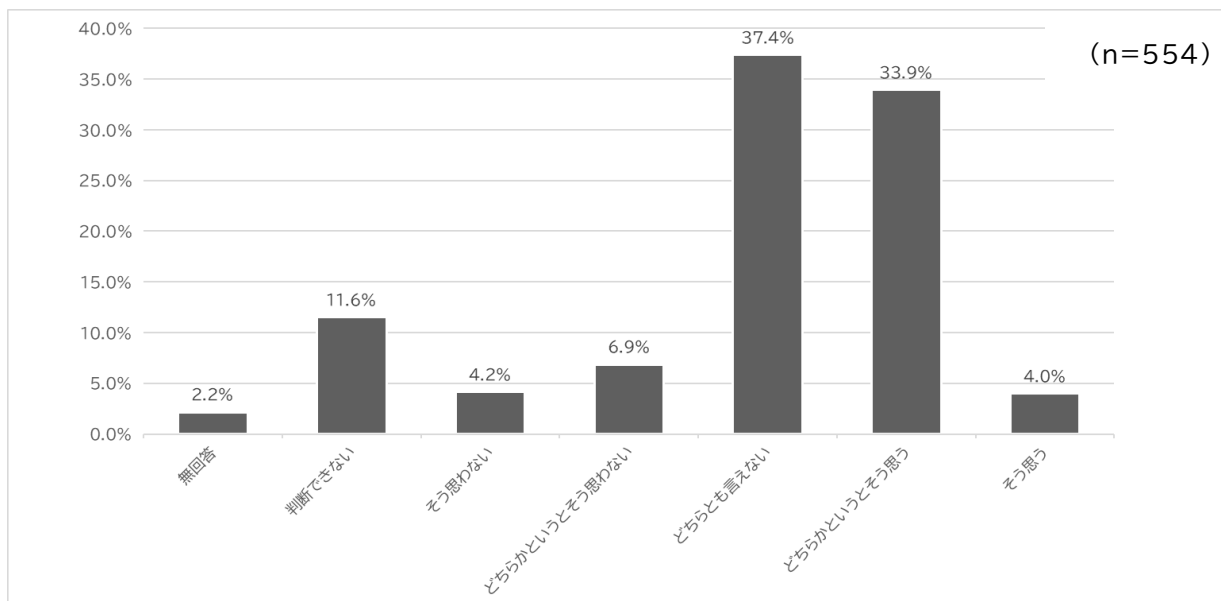
(5) 生駒市の現状

問 生駒市の現状について、あなたはどのように感じていますか。(1)～(2)の項目に対し、もっともあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。
※どうしても判断することができない場合のみ「判断できない」を選択してください。

(1) 環境美化の取組が進み、快適な生活環境が保たれている



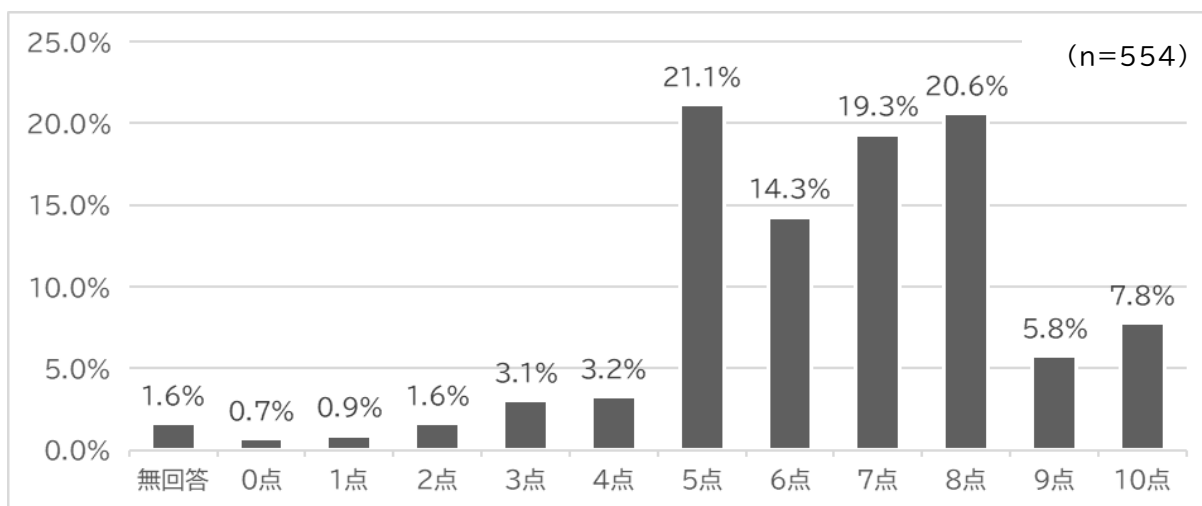
(2) 環境意識と行動の輪が広がるまちづくりが進んでいる



(6) 生駒市の推奨度

問 生駒市を親しい友人や同僚に薦める可能性はどのくらいありますか。「まったく薦めない」を0点、「とても薦める」を10点として、いずれかの数字に1つだけ○をつけてください。

「5点」が21.1%で最も多く、次いで「8点」が20.6%、「7点」が19.3%が続いており、平均は6.58点であった。

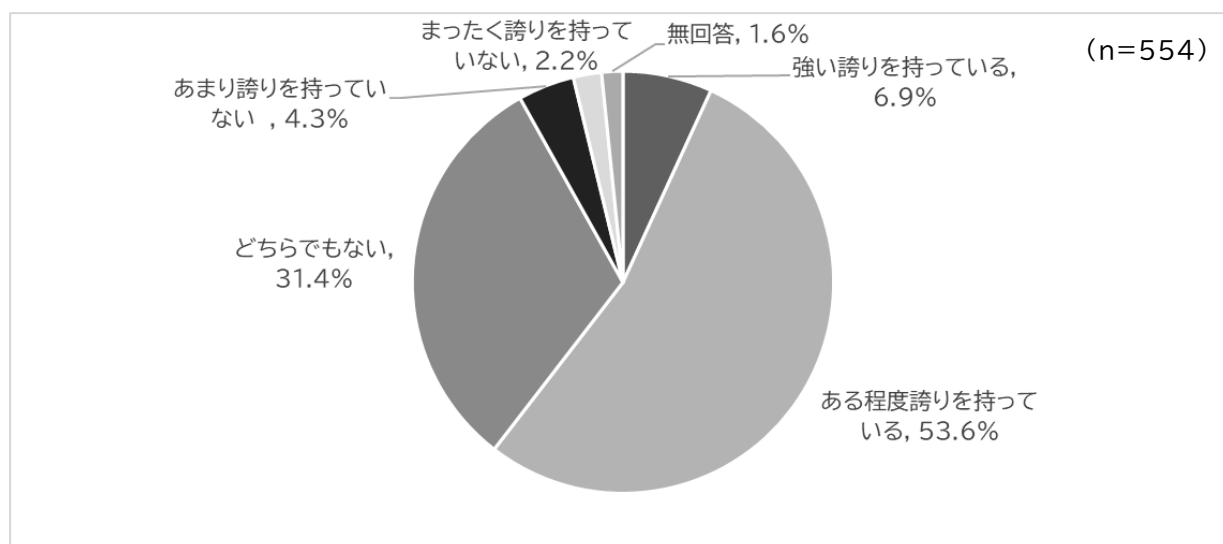


(7) 生駒市への誇り

問 生駒市に住んでいることに、どの程度誇りを持っていますか。

次の中からあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

「ある程度誇りを持っている」が53.6%で最も多く、次いで「どちらでもない」が31.4%、「強い誇りを持っている」が6.9%が続いている。「強い誇りを持っている」と「ある程度誇りを持っている」をあわせた『誇りを持っている』割合の合計は60.5%となっている。

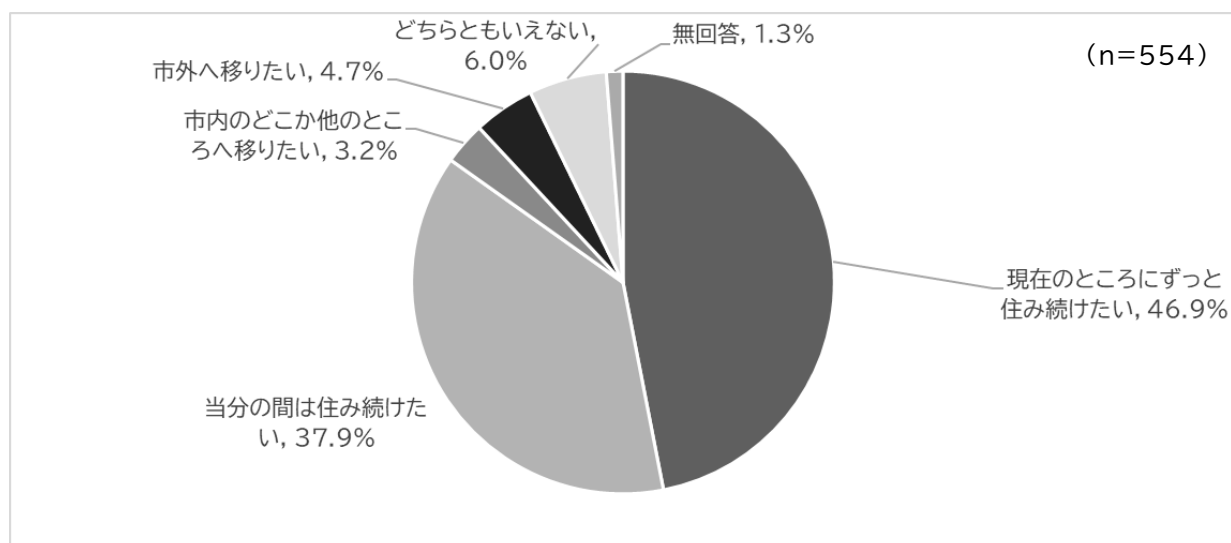


(8) 定住意向とその理由

問 あなたは今後も現在のところに住み続けたいと思われますか。

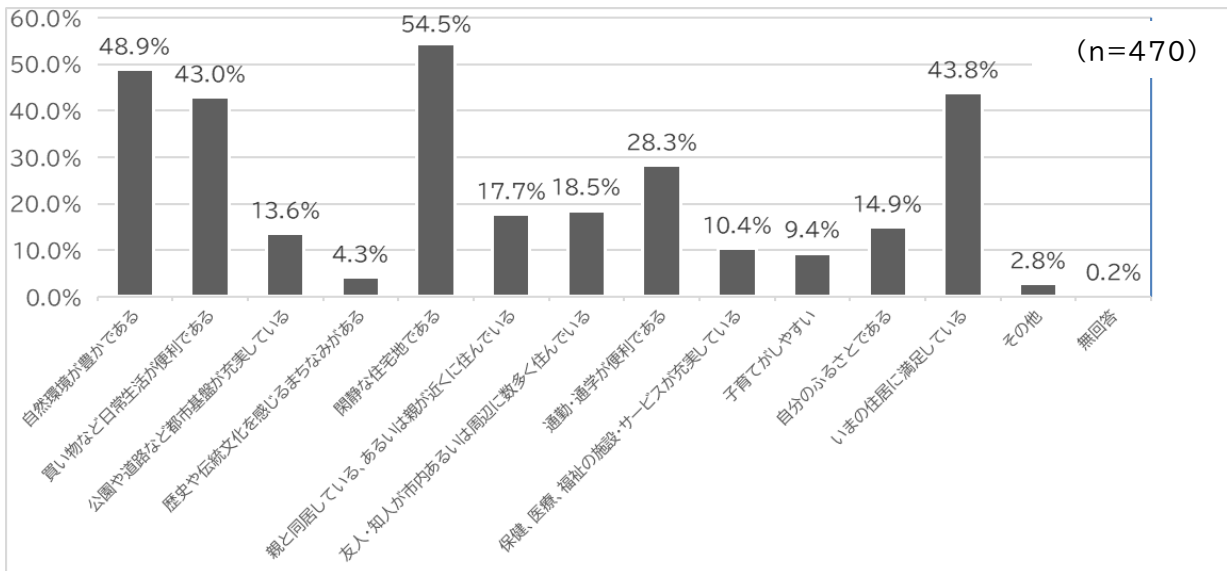
次の中からあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

「現在のところにずっと住み続けたい」が46.9%で最も多く、「当分の間は住み続けたい」が37.9%が続いている。「現在のところにずっと住み続けたい」、「当分の間は住み続けたい」と「市内のどこか他のところへ移りたい」をあわせた『市内での定住意向』の割合は88%となっている。



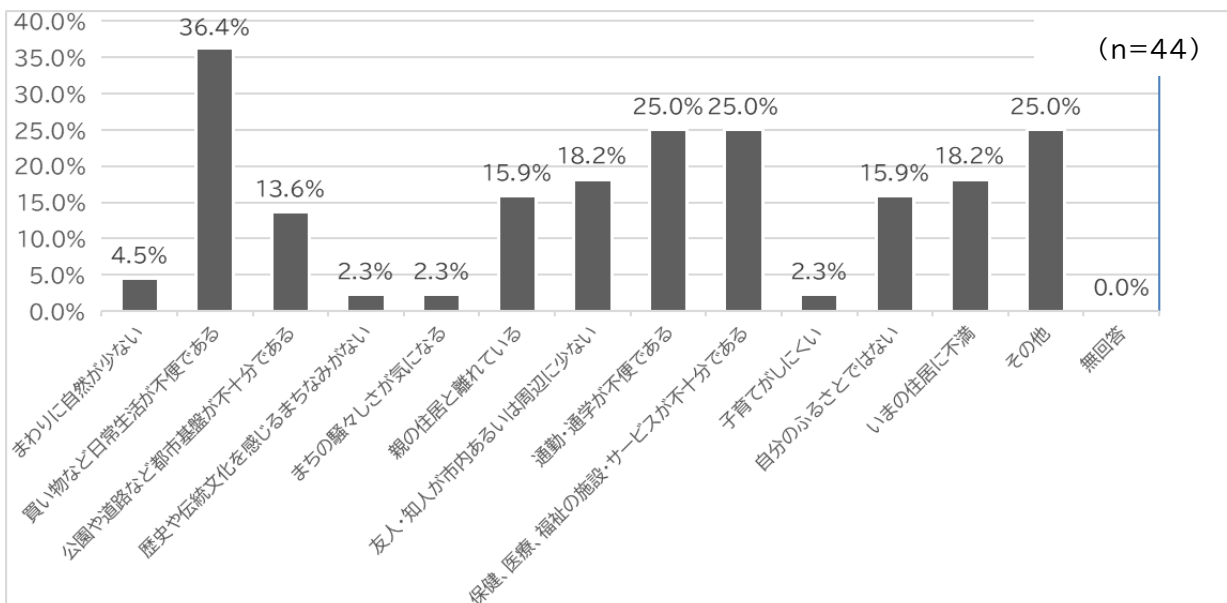
問 住み続けたいと思う理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。（問8で「現在のところにずっと住み続けたい」または「当分の間は住み続けたい」を選ばれた方のみご回答ください。）

住み続けたいと思う理由は、「閑静な住宅地である」が54.5%で最も多く、次いで「自然環境が豊かである」が48.9%、「いまの住居に満足している」が43.8%となっている。



問 移りたいと思う理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。（問8で「市内のどこか他のところへ移りたい」または「市外へ移りたい」を選ばれた方のみご回答ください。）

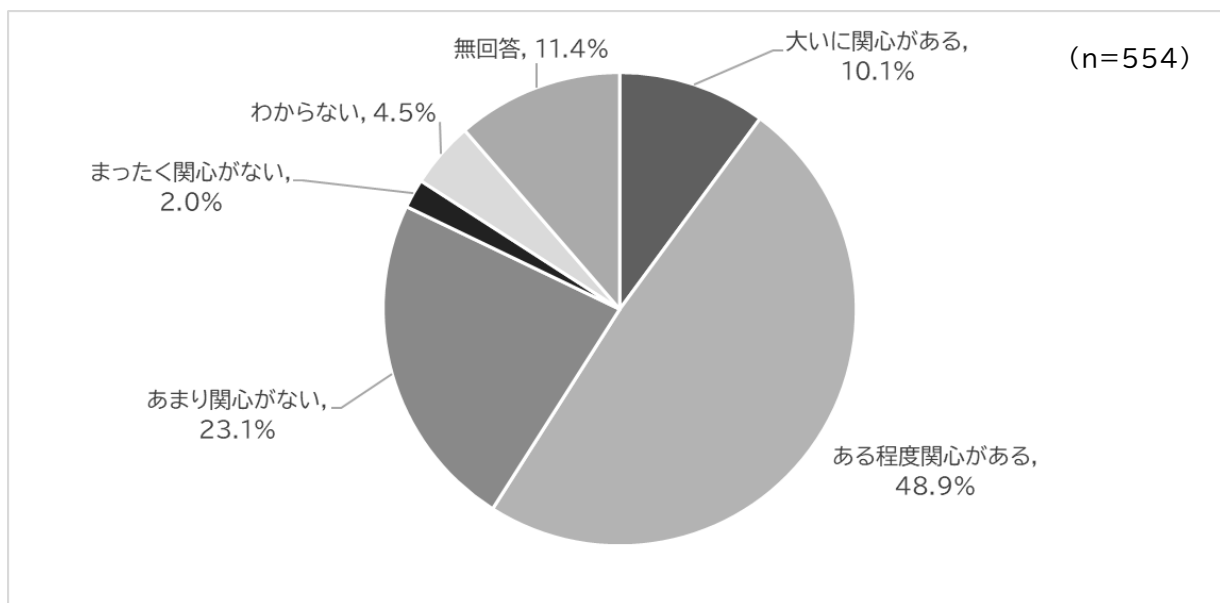
移りたいと思う理由は、「買い物など日常生活が不便である」が36.4%で最も高く、次いで「通勤・通学が不便である」と「保健、医療、福祉の施設・サービスが不十分である」、「その他」が同率で25.0%となっている。



(9) 市政への関心

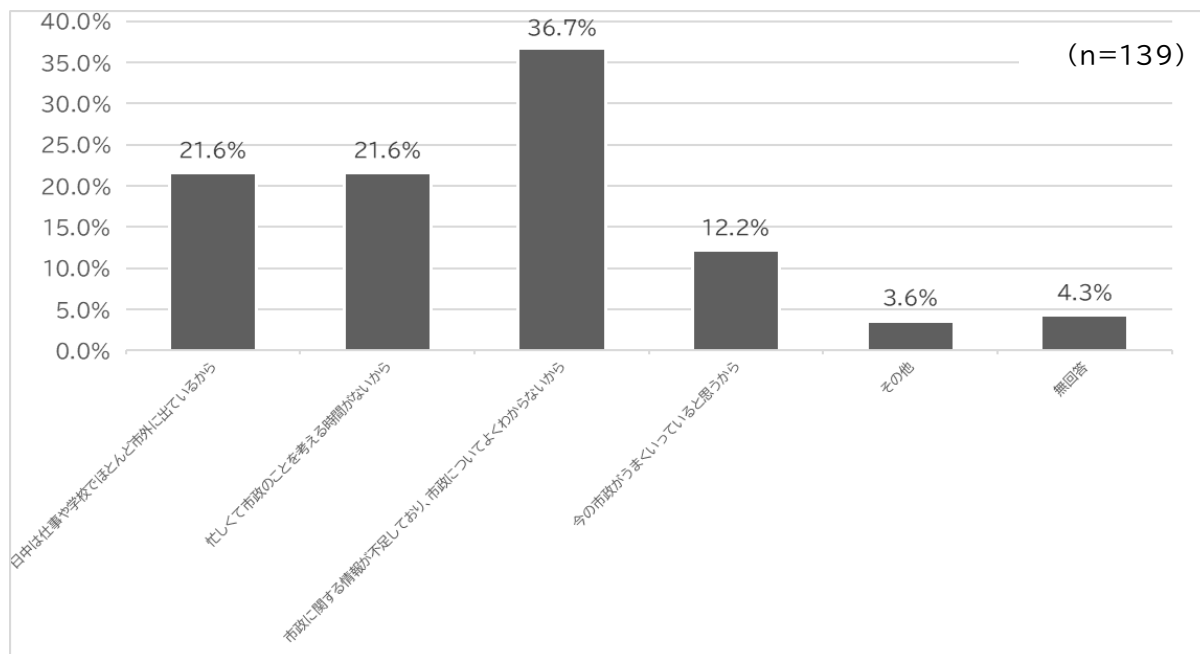
問 あなたは生駒市の市政について、どの程度関心をお持ちですか。
 あてはまるものを1つ選んでください。

「ある程度関心がある」が48.9%で最も高く、次いで「あまり関心がない」が23.1%となっている。



問 市政に関心がない理由を1つ選び、番号に○をつけてください。

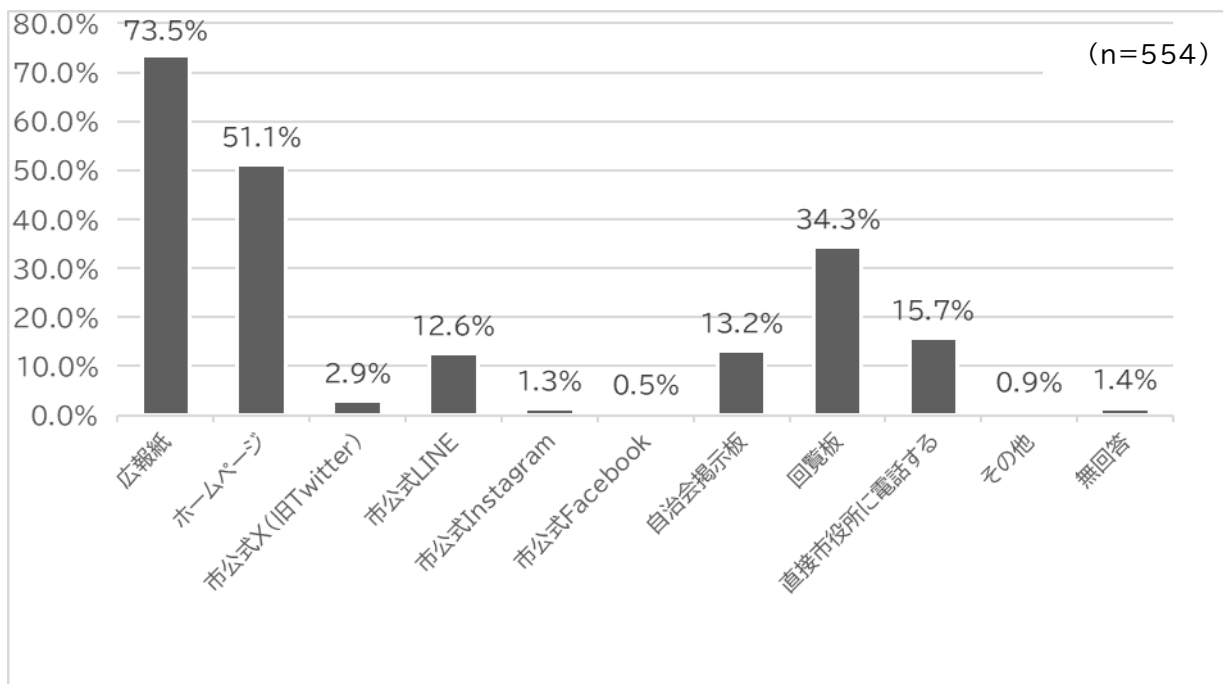
「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」が36.7%と最も高く、「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」と「忙しくて市政のことを考える時間がないから」が同率で21.6%となっている。



(10) 市政情報の入手方法

問 あなたは生駒市の行政情報が必要な時に、どこから情報を収集しますか。
あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

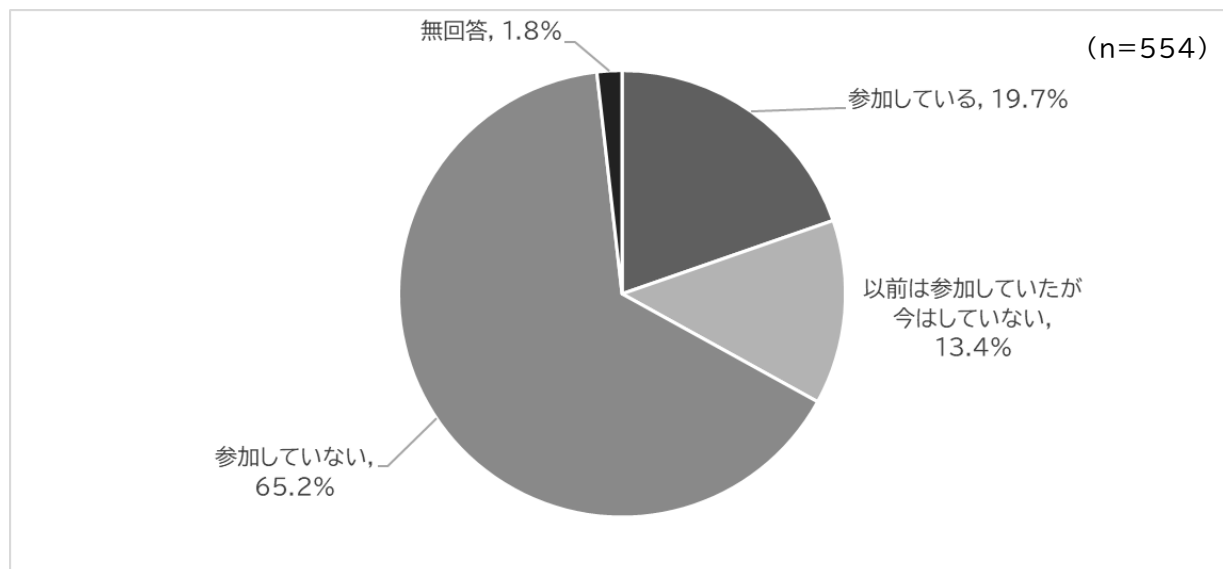
「広報紙」が73.5%と最も高く、次いで「ホームページ」が51.1%、「回覧板」が34.3%となっている。



(11) まちを良くしていくための活動

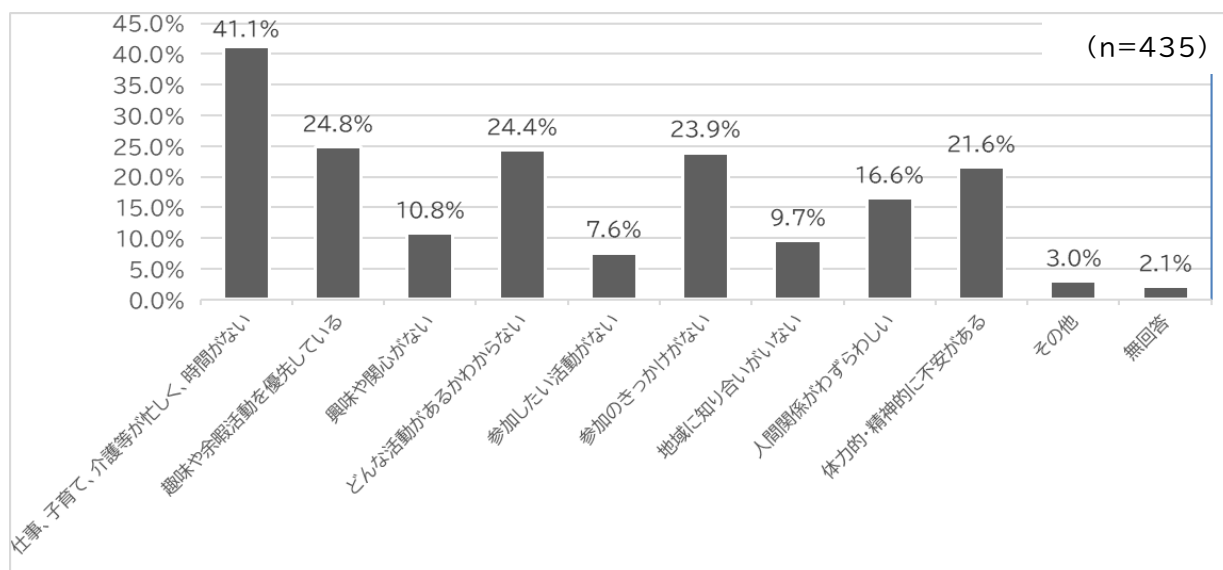
問 あなたは現在、まちや地域を良くしていくための活動に参加していますか。次の中からあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

「参加していない」が65.2%と最も高く、次いで「参加している」が19.7%となっている。



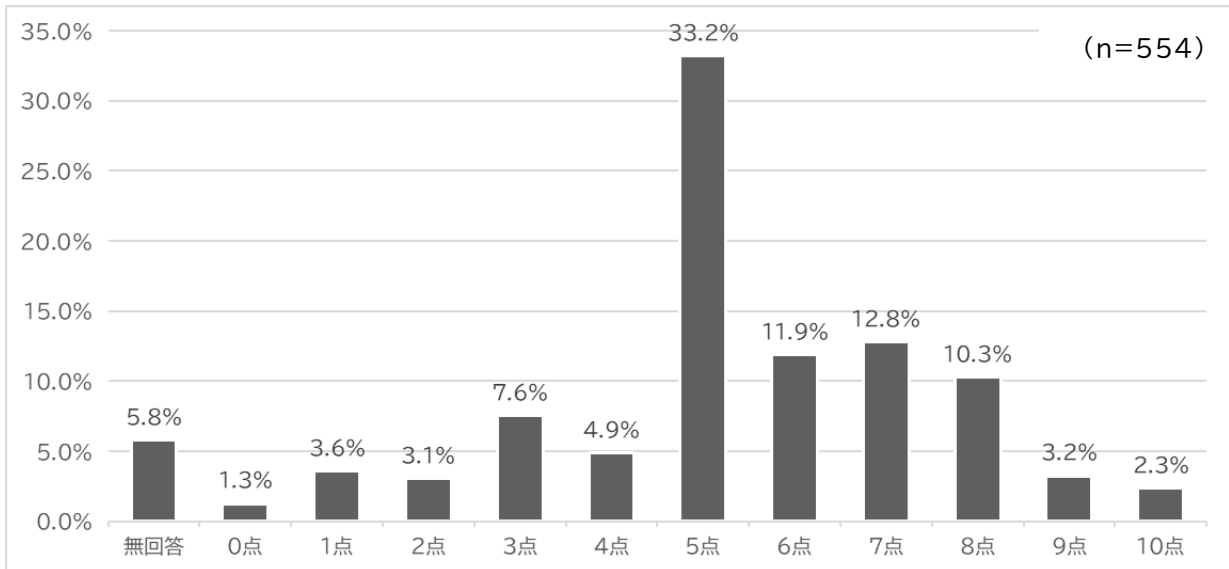
問 まちや地域を良くしていくための活動に参加していない理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。(問13で「2.以前は参加していたが今はしていない」または「3.参加していない」を選ばれた方のみご回答ください。)

「仕事、子育て、介護等が忙しく、時間がない」が41.1%と最も高く、次いで「趣味や余暇活動を優先している」が24.8%、「どんな活動があるかわからない」が24.4%となっている。



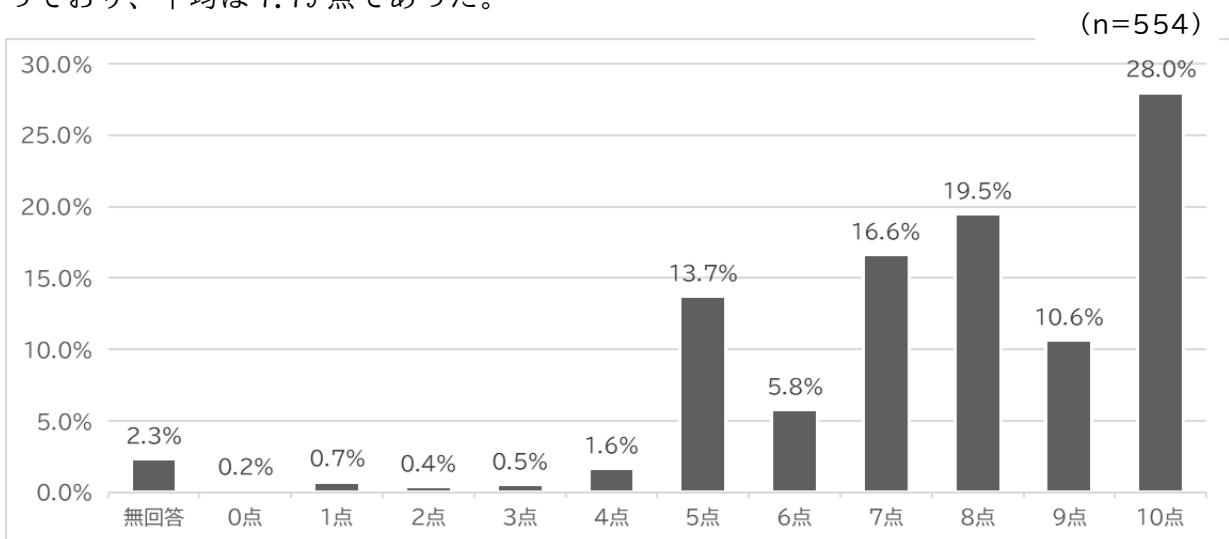
問 生駒がより良くなるために行動しようという気持ちは、どの程度ありますか。「まったく行動したくない」を0点、「とても行動したい」を10点として、いずれかの数字に1つだけ○をつけてください。

「5点」が33.2%と最も高く、次いで「7点」が12.8%、「6点」が11.9%となっており、平均は5.46点であった。



問 生駒がより良くなるために、行動をする人へ感謝・応援したいという気持ちは、どの程度ありますか。「まったく感謝・応援していない」を0点、「とても感謝・応援している」を10点として、いずれかの数字に1つだけ○をつけてください。

「10点」の利用者が28.0%と最も高く、次いで「8点」が19.5%、「7点」が16.6%となっており、平均は7.79点であった。

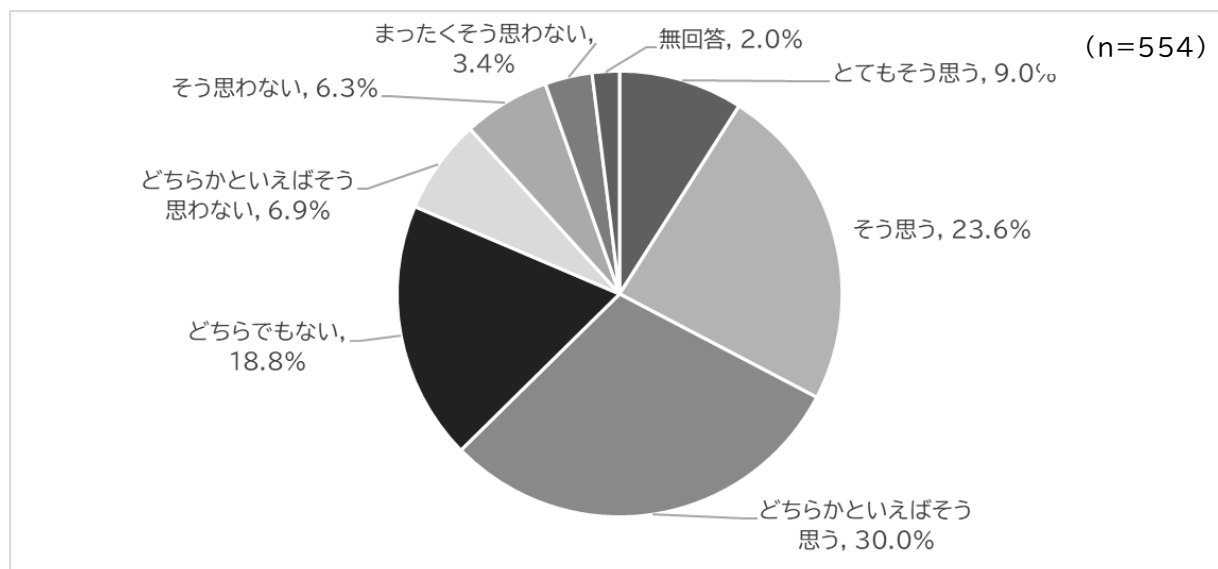


(12) 地域とのつながり

問 あなたの地域とのつながり等について、(1)~(9)の項目に対し、
もっともあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

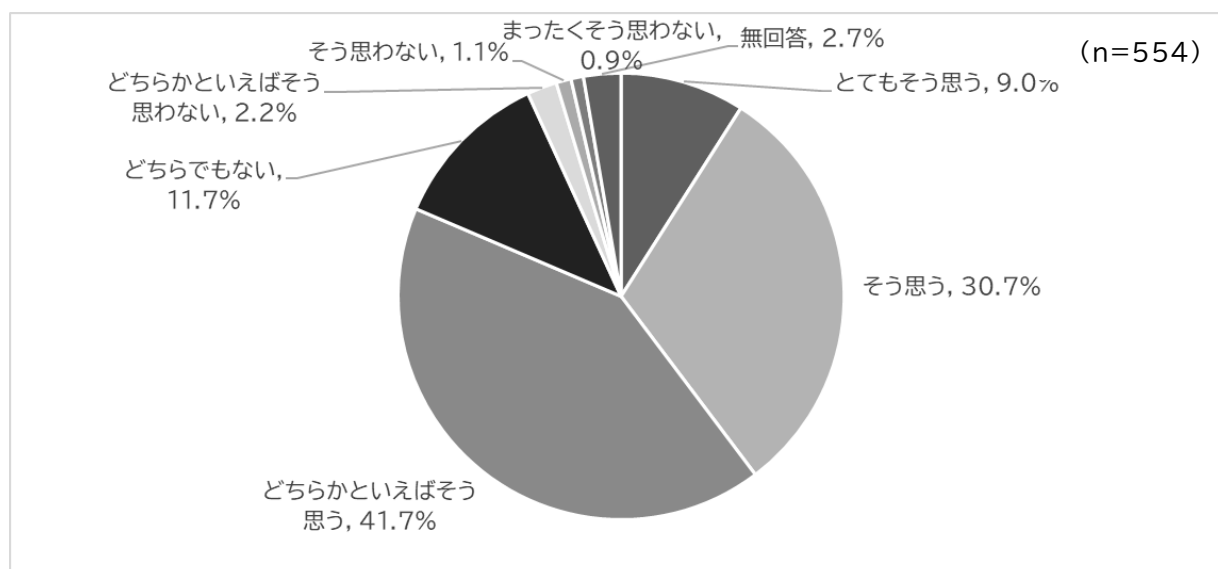
(1) 困ったときに助けてくれる人が地域の中にいる

「どちらかといえばそう思う」が30.0%で最も多く、次いで「そう思う」が23.6%、「どちらでもない」が18.8%となっている。「とてもそう思う」と「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、62.6%となっている。



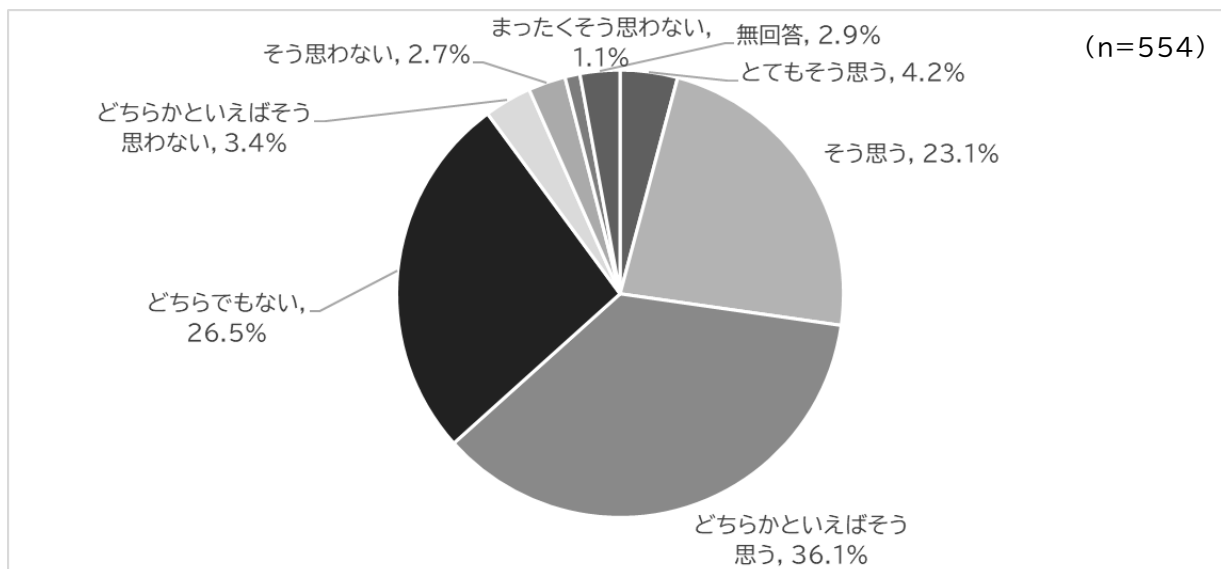
(2) 私は町内の方が困っていたら手助けする

「どちらかといえばそう思う」が41.7%と最も多く、次いで「そう思う」が30.7%、「どちらでもない」が11.7%となっている。「とてもそう思う」と「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、81.4%となっている。



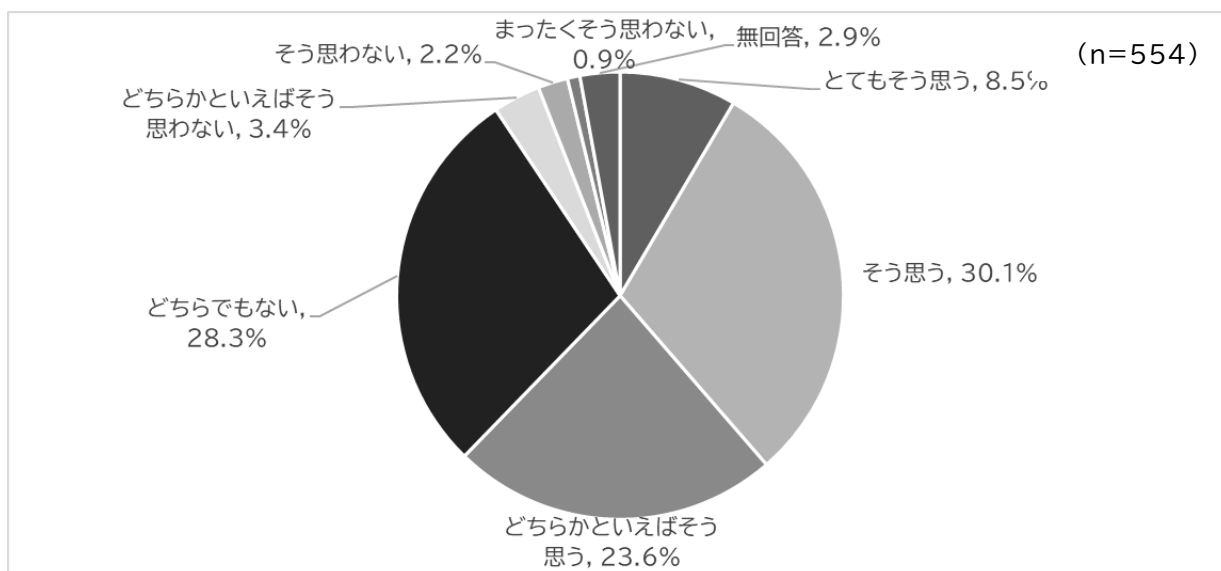
(3) 同じ地域に住む人を信頼している

「どちらかといえばそう思う」が36.1%と最も多く、次いで「どちらでもない」が26.5%、「そう思う」が23.1%となっている。「とてもそう思う」と「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、63.4%となっている。



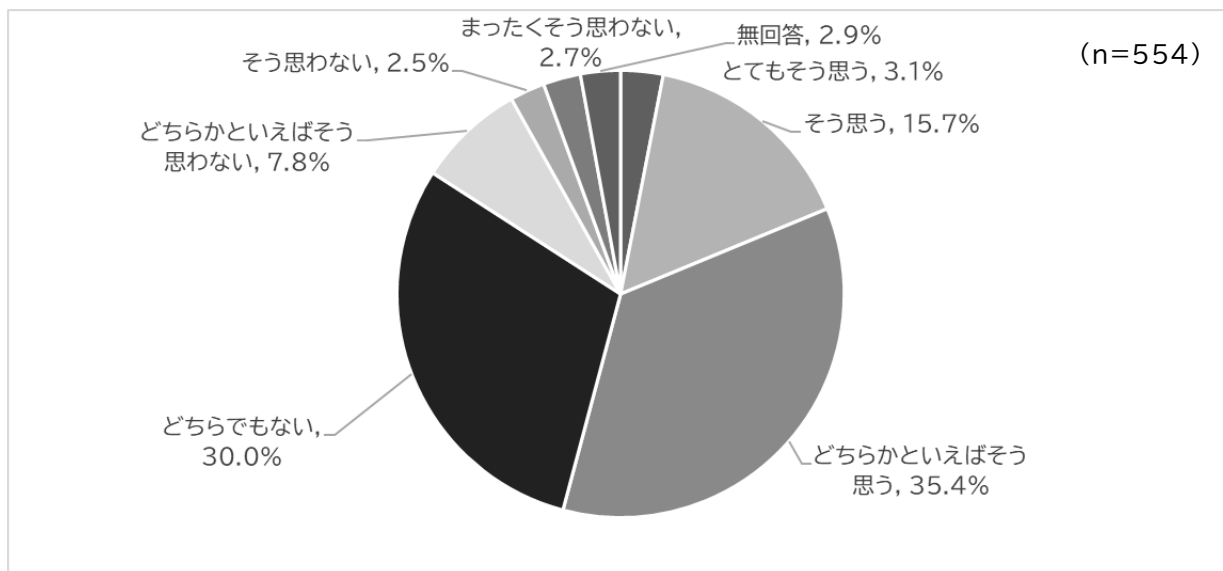
(4) 他地域の人が移住してくることは望ましいと思う

「そう思う」が30.1%と最も多く、次いで「どちらでもない」が28.3%、「どちらかといえばそう思う」が23.6%となっている。「とてもそう思う」と「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、62.3%となっている。



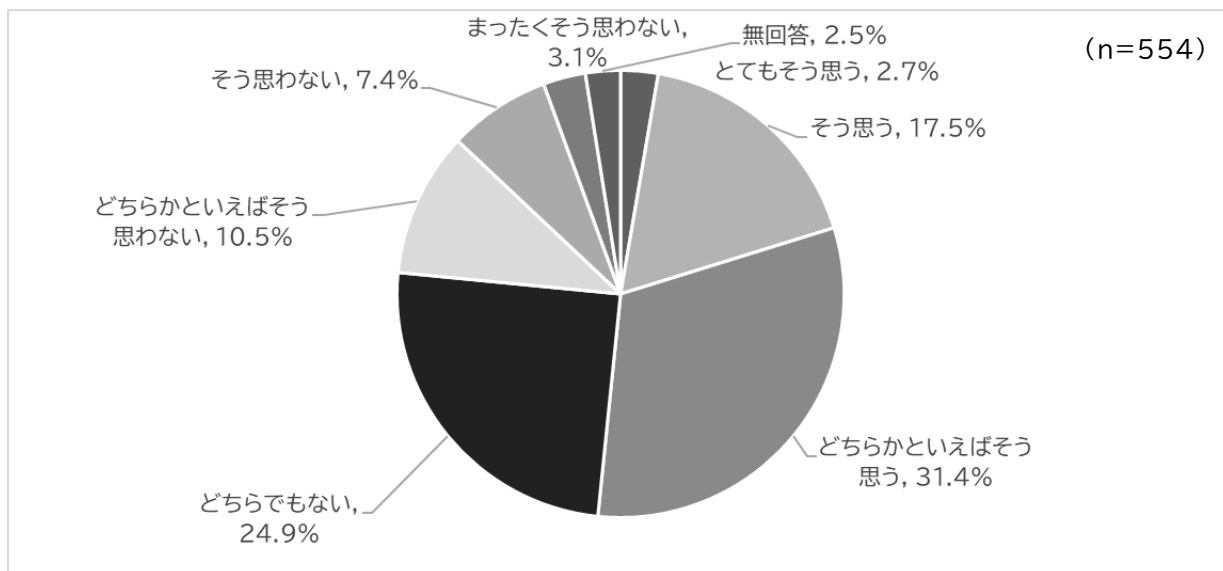
(5) 地域で住民同士が支え合うことができている

「どちらかといえばそう思う」が 35.4%と最も多く、次いで「どちらでもない」が 30.0%、「そう思う」が 15.7%となっている。「とてもそう思う」「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は 54.2%となっている。



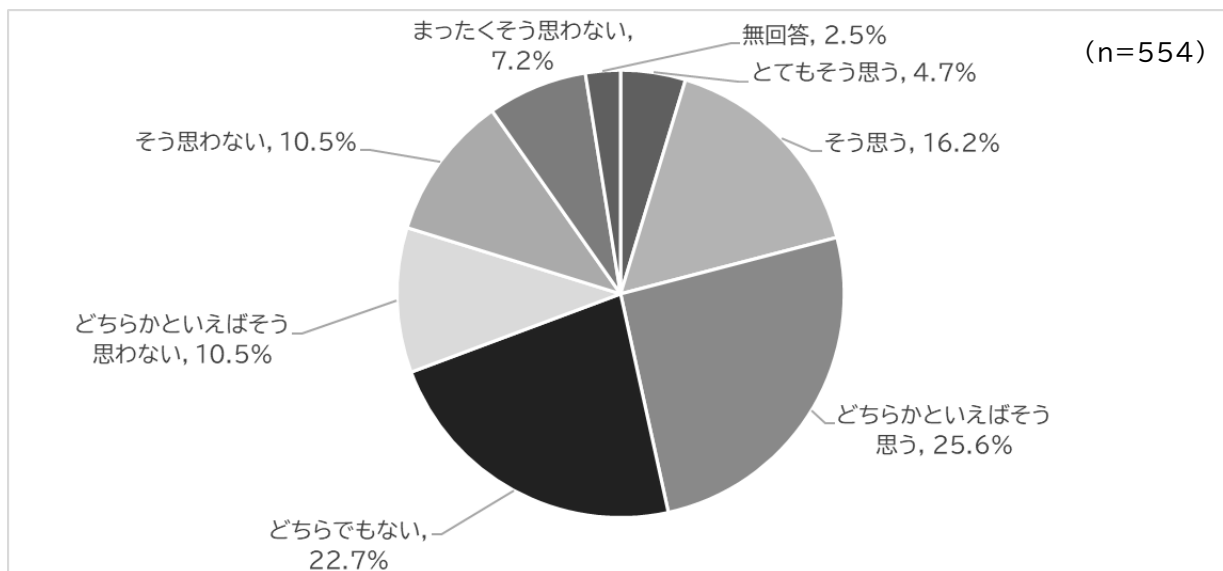
(6) 地域と関わることができる機会がある

「どちらかといえばそう思う」が 31.4%と最も多く、次いで「どちらでもない」が 24.9%、「そう思う」が 17.5%となっている。「とてもそう思う」と「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、51.6%となっている。



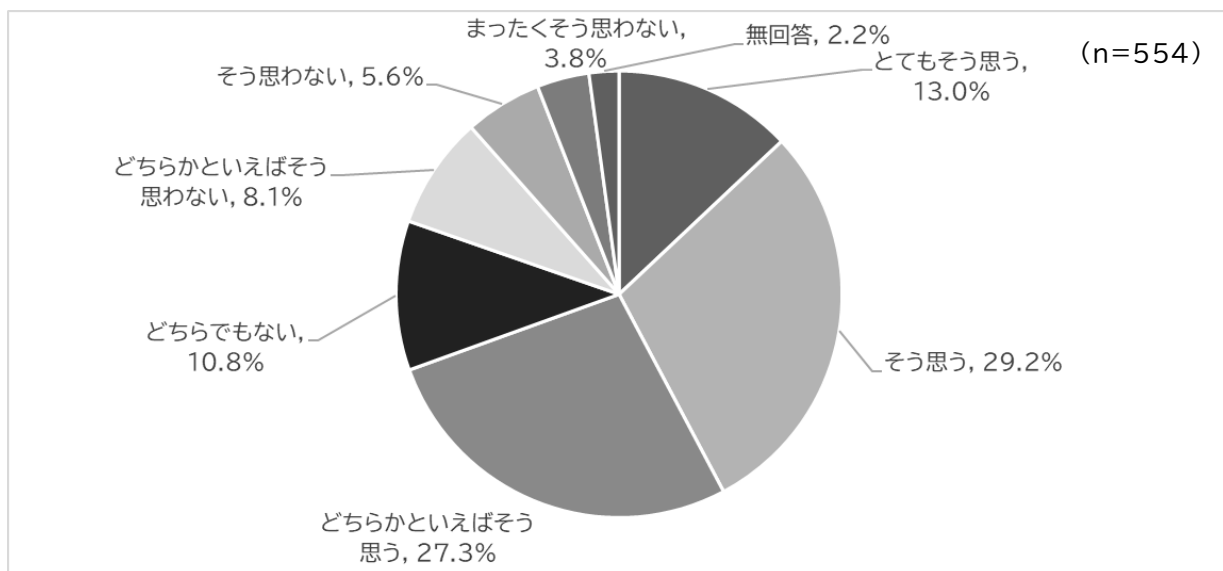
(7) 自治会活動に参加している又は参加したいと思っている

「どちらかといえばそう思う」が 25.6%と最も多く、次いで「どちらでもない」が 22.7%、「そう思う」が 16.2%となっている。「とてもそう思う」と「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、46.6%となっている。



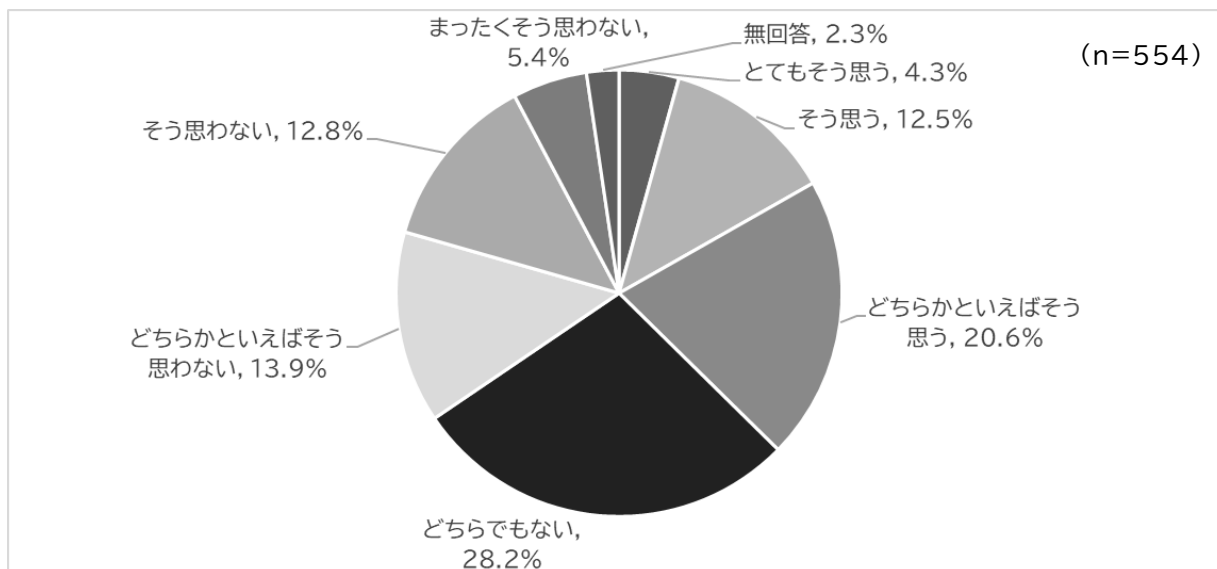
(8) 近所に気軽に声をかけあえる人がいる

「そう思う」が 29.2%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 27.3%、「とてもそう思う」が 13.0%となっている。「とてもそう思う」と「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、69.5%となっている。



(9) 地域の多様な人と関わりがあると思う

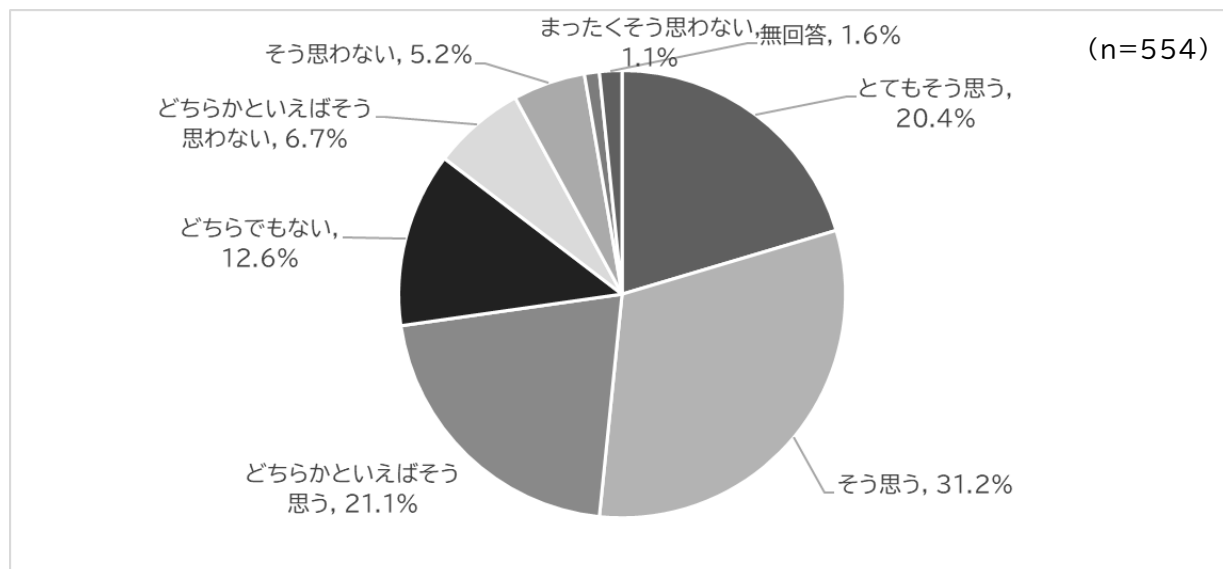
「どちらでもない」が28.2%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が20.6%、「どちらかといえばそう思わない」が13.9%となっている。「とてもそう思う」と「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』合計は、37.4%となっている。



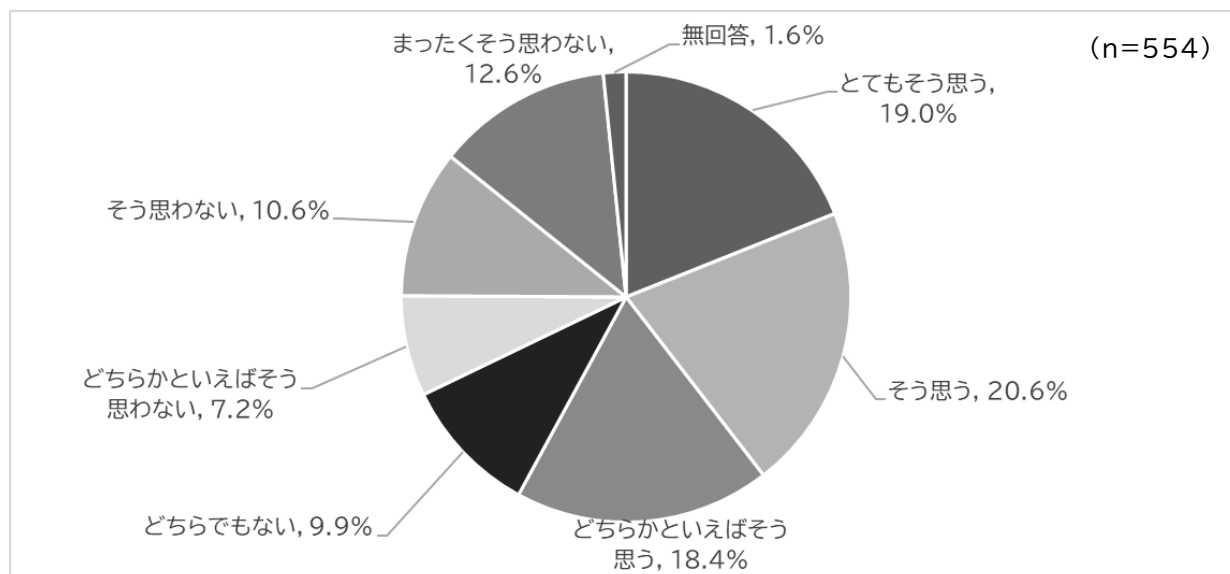
(13) 普段の行動や意識

問 あなたの普段の行動や意識について、(1)～(13)の項目に対し、もっともあてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

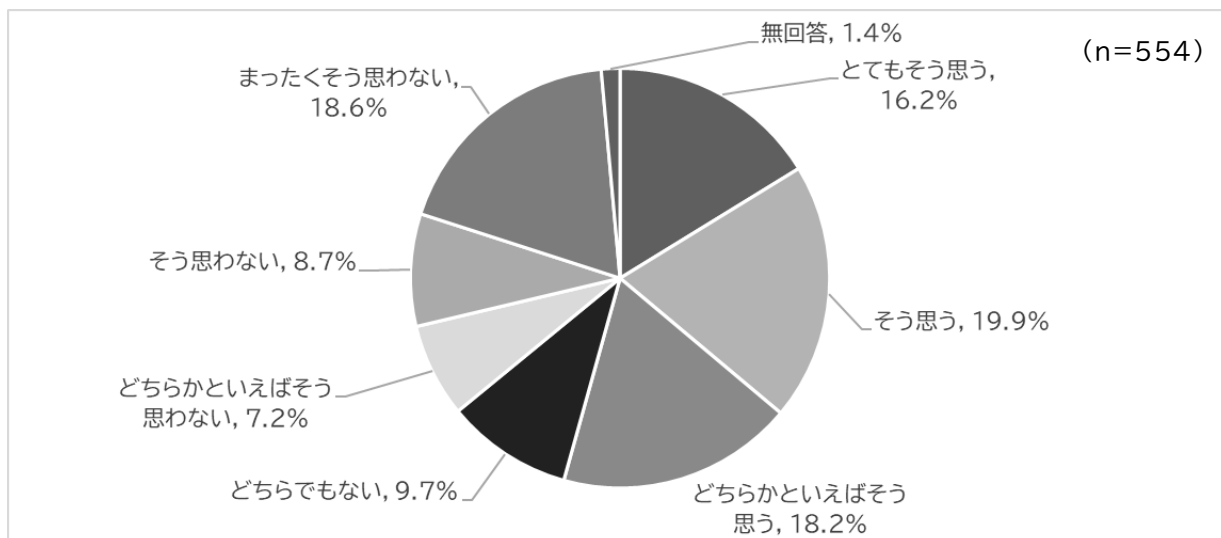
(1) 休日は生駒市内にすることが多い



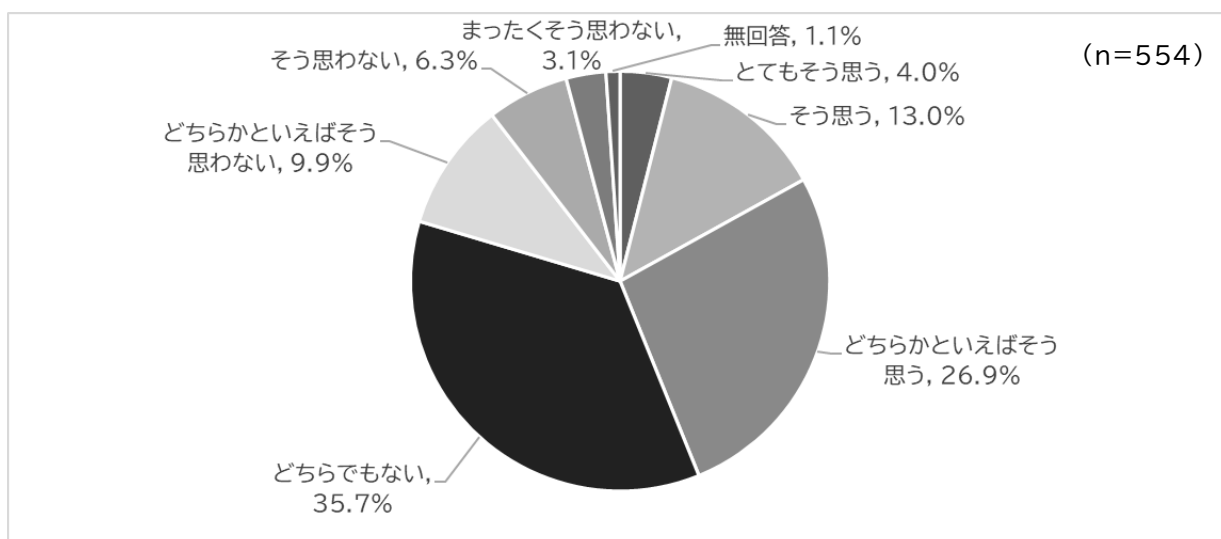
(2) LINE や X (旧 Twitter)、Facebook、Instagram といった SNS をよく使う



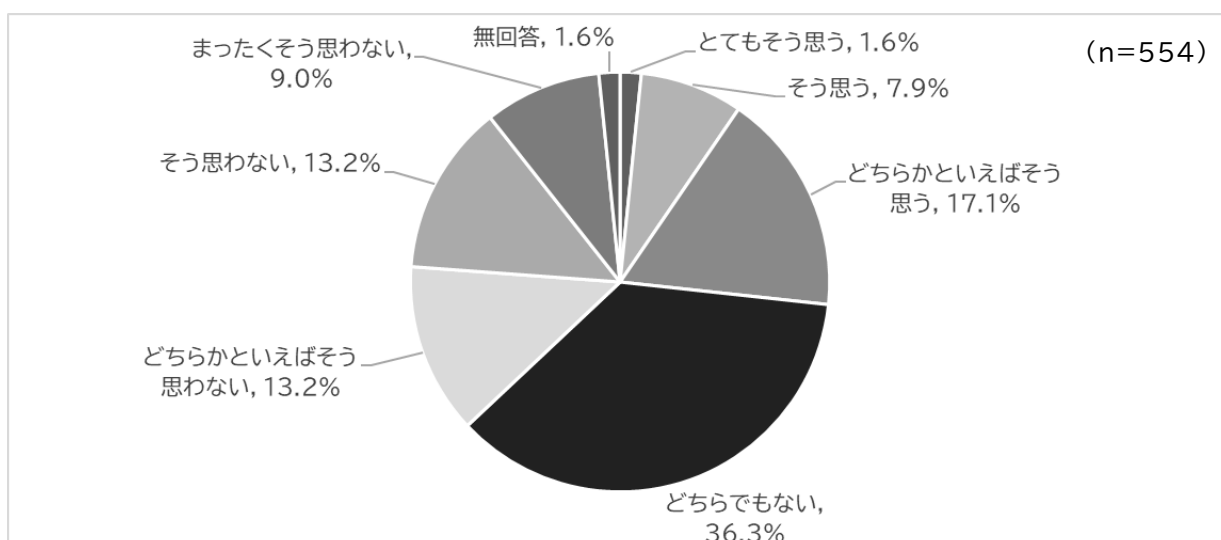
(3) インターネットをよく買い物をする



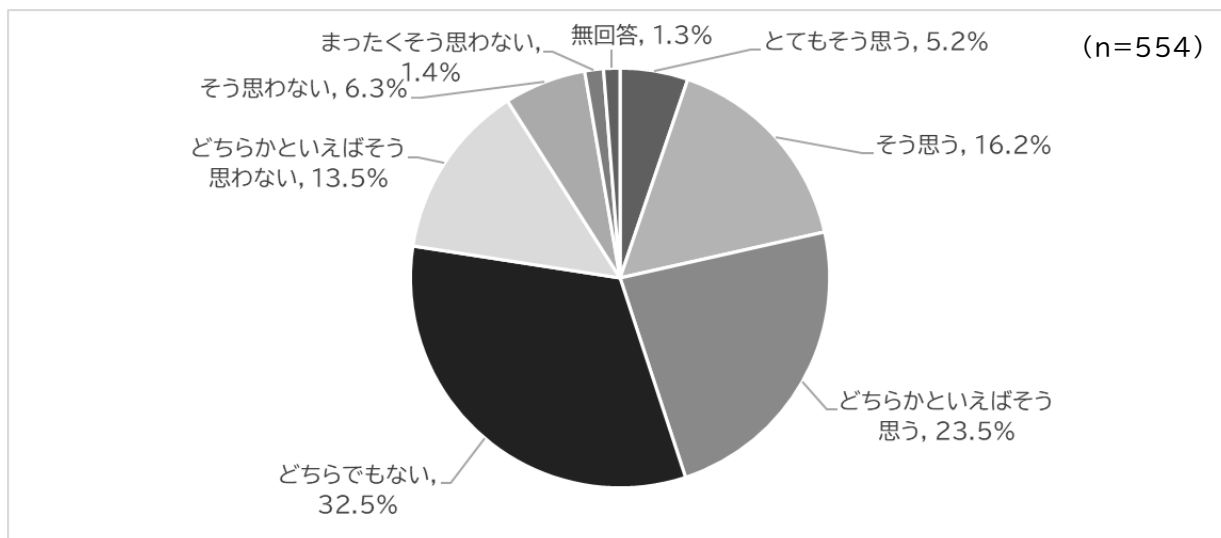
(4) 近所の人とは積極的に付き合いたい



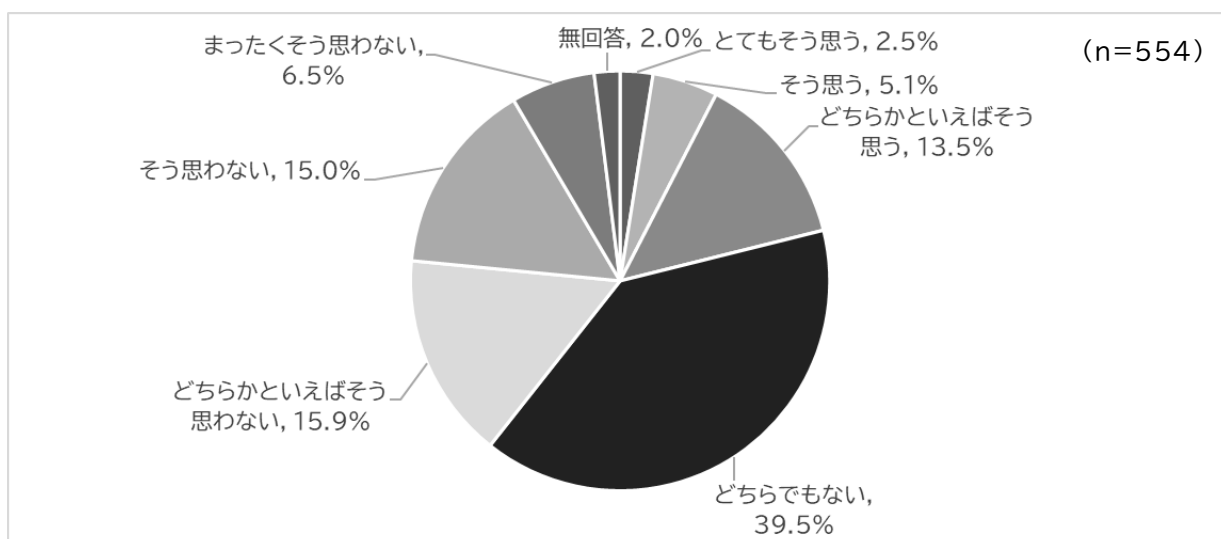
(5) 外国人住民と交流したい



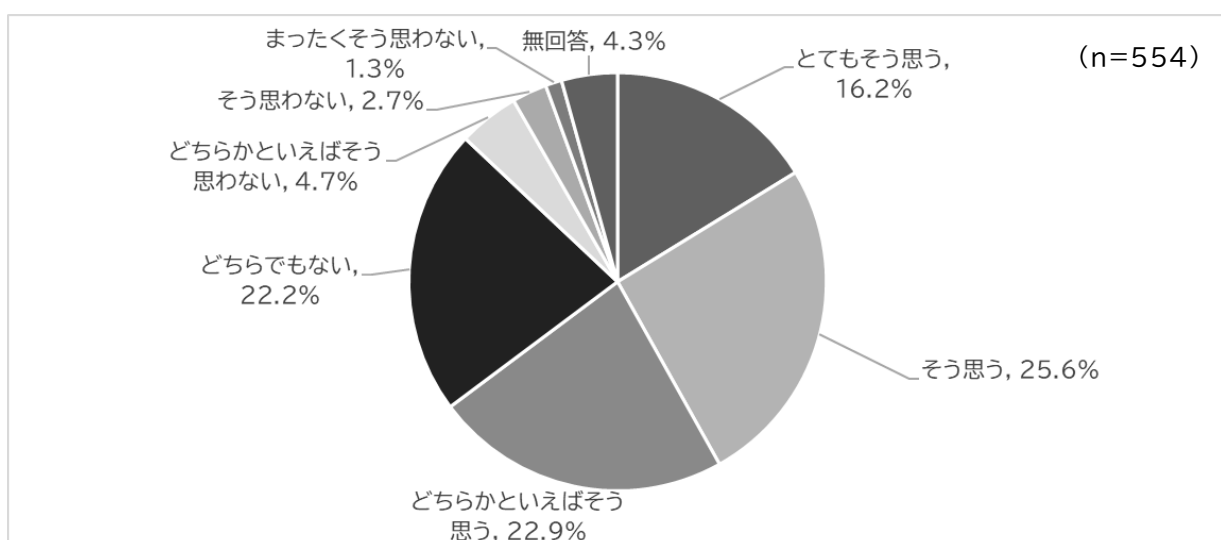
(6) 将来に備えるよりも現在の生活を楽しみたい



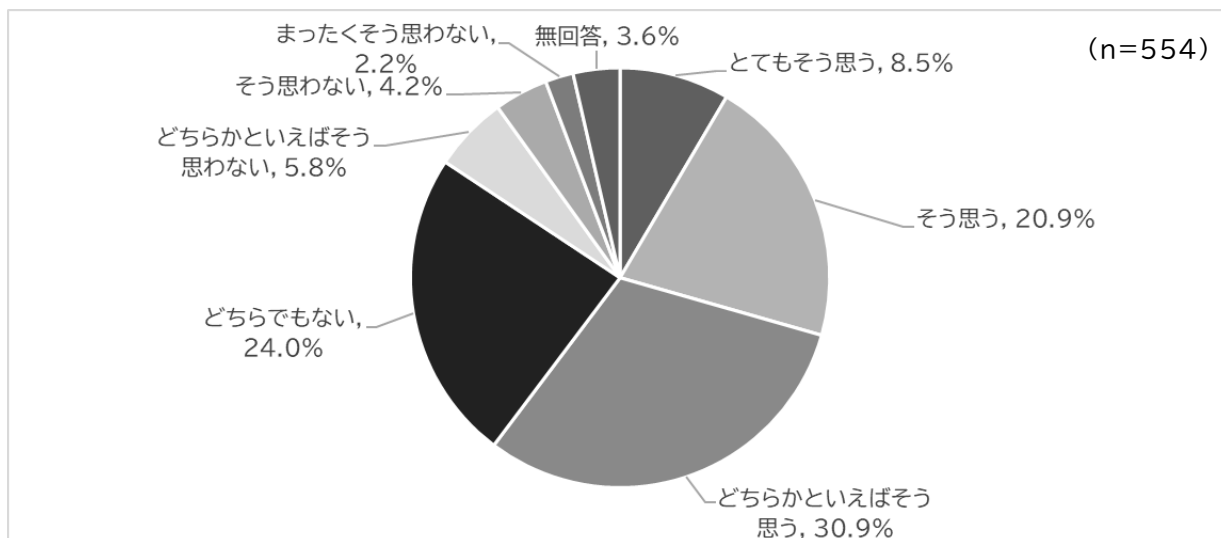
(7) モノは所有するよりシェアしたほうがいいと思う



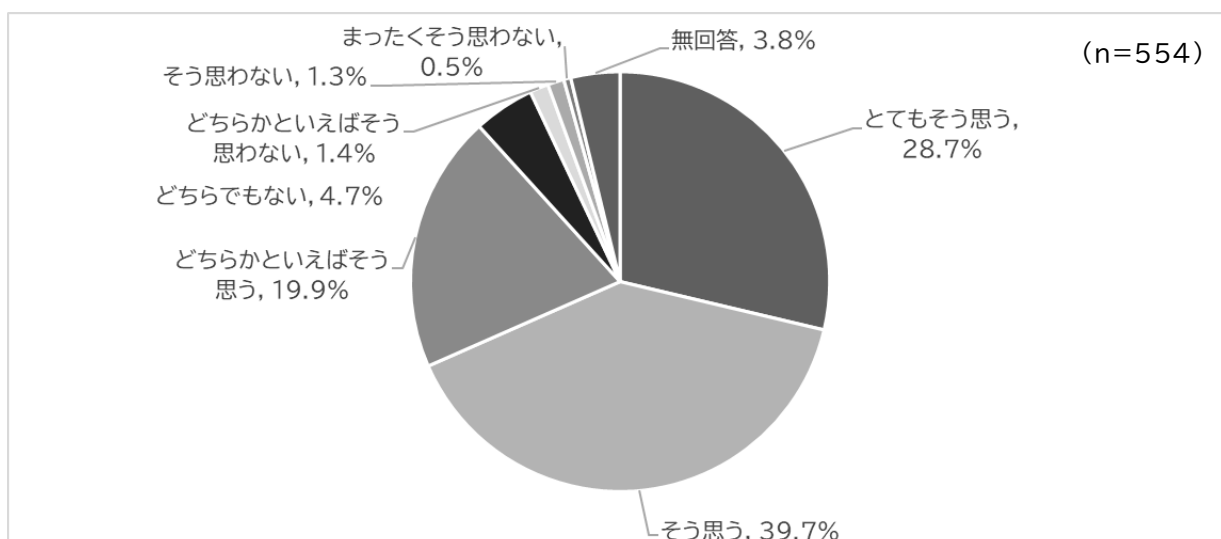
(8) 仕事よりプライベートな時間を大切にしたい



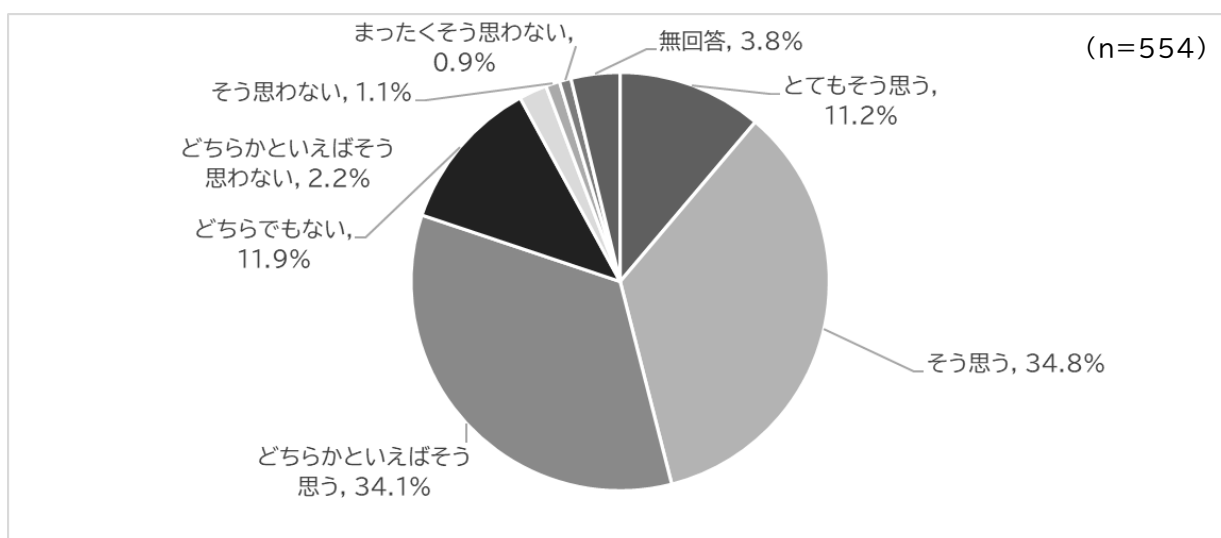
(9) 新しいことに挑戦したいと思う



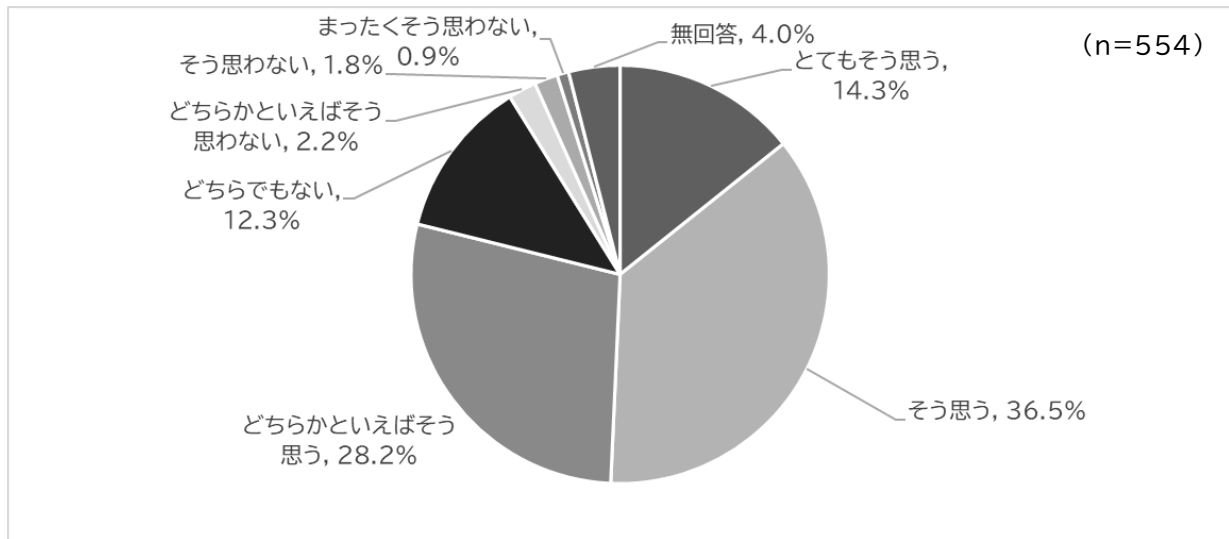
(10) まちづくりには行政の役割が重要だ



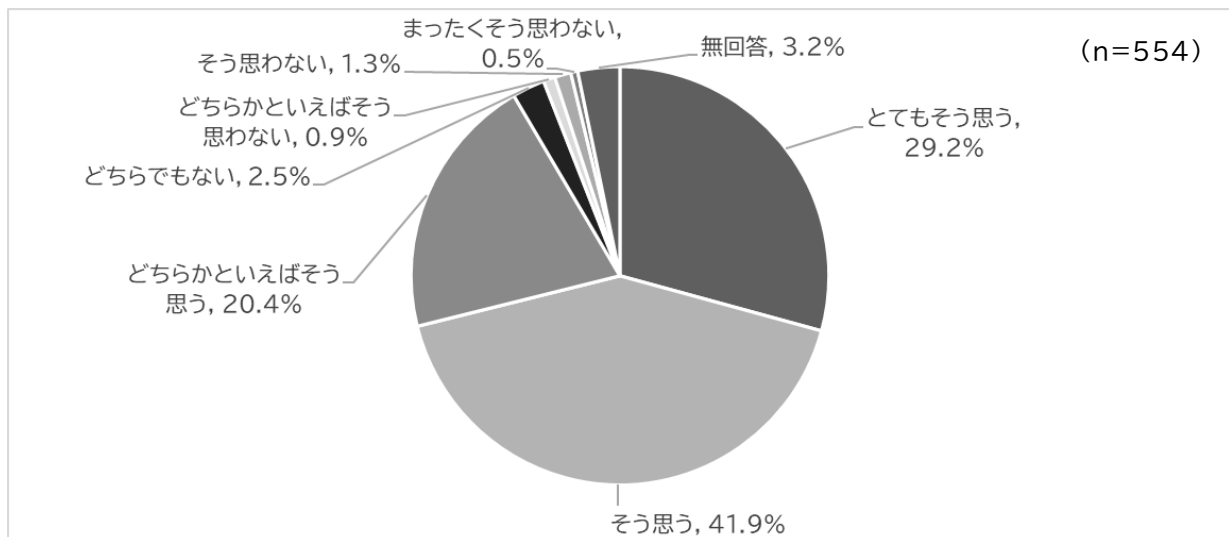
(11) まちをよくするには市民の活動が大切だ



(12) 暮らしているまちに愛着がある

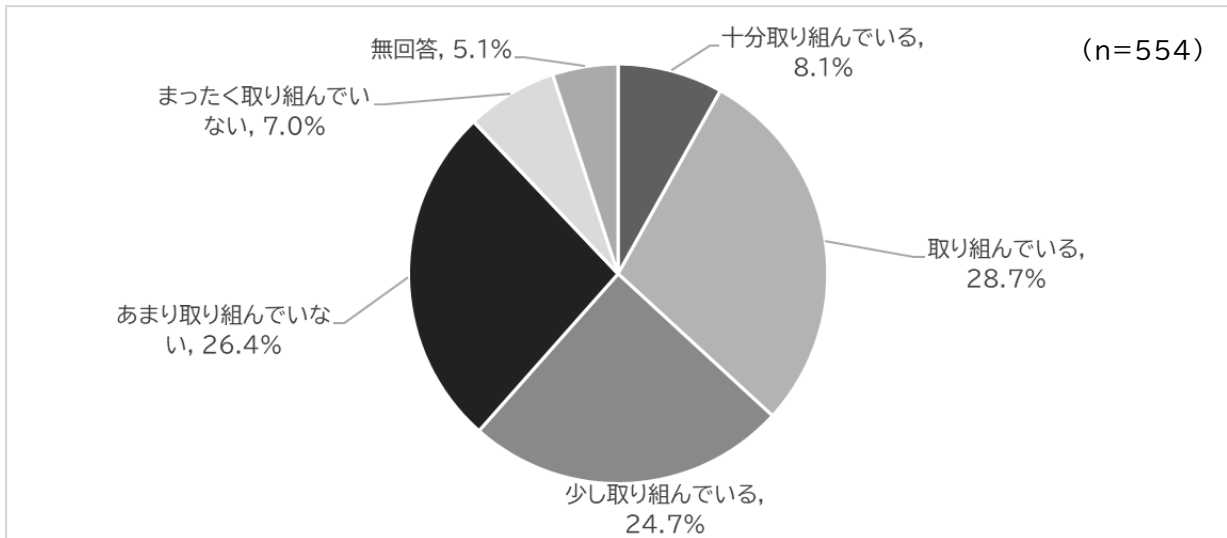


(13) 災害や困ったときに近所づきあいは大切だと思う

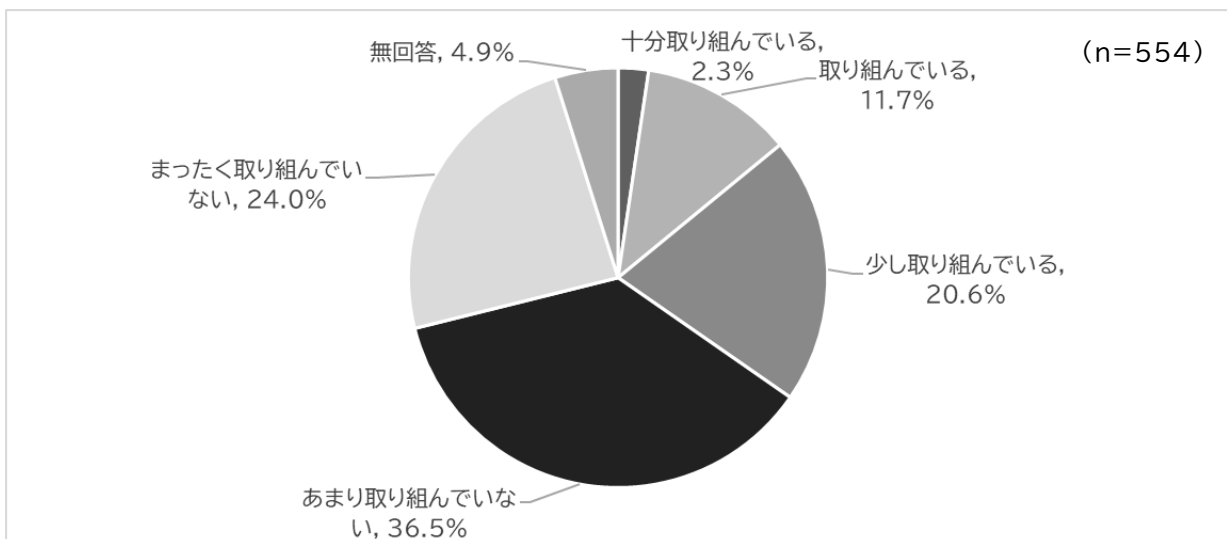


問 次の(1)~(6)の項目について、あなたの状況にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

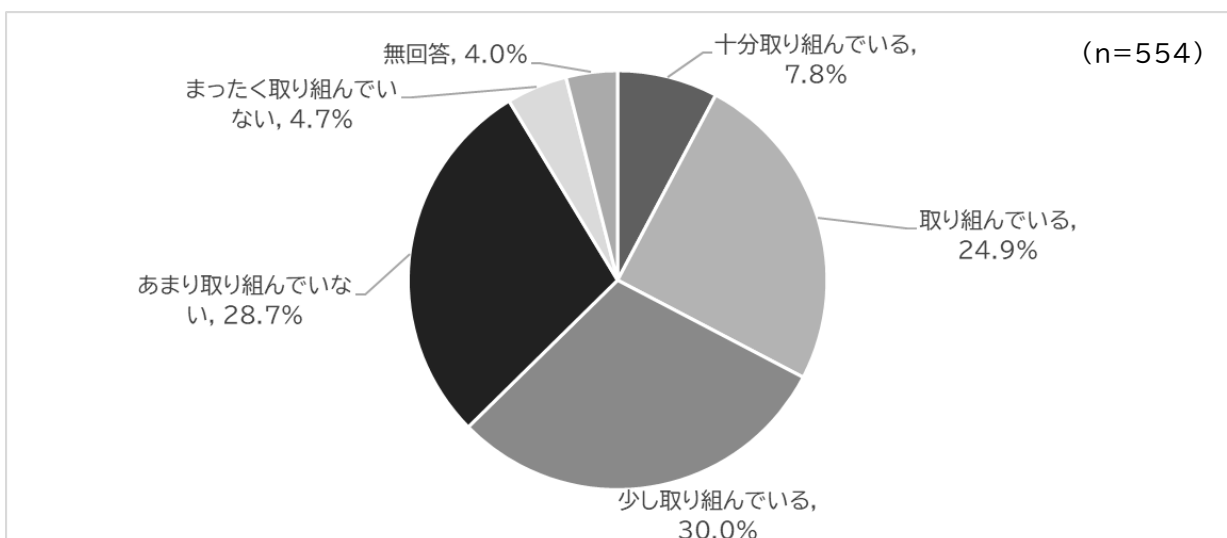
(1) 日常生活において、人権感覚を身につけている



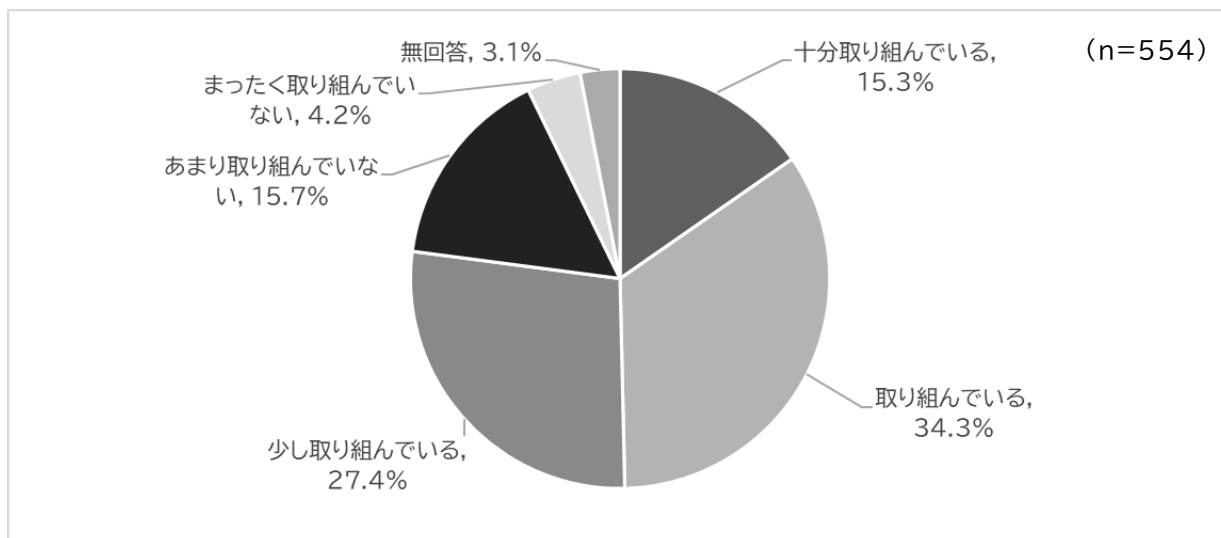
(2) 保護者が地域で安心して子育てできるよう、サポートしている



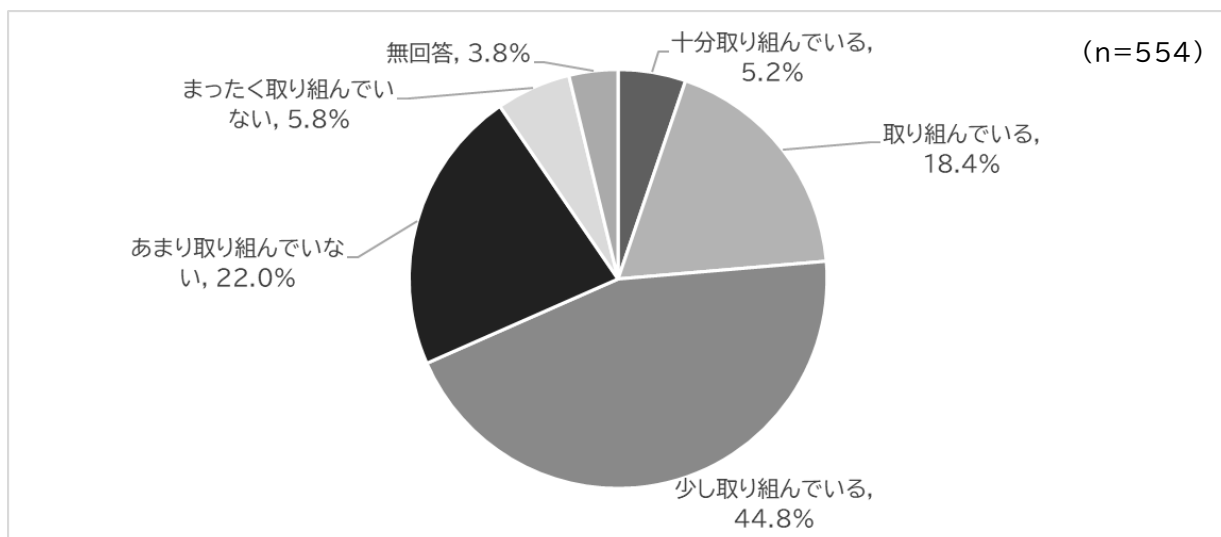
(3) 障がい者や障がい特性について理解している



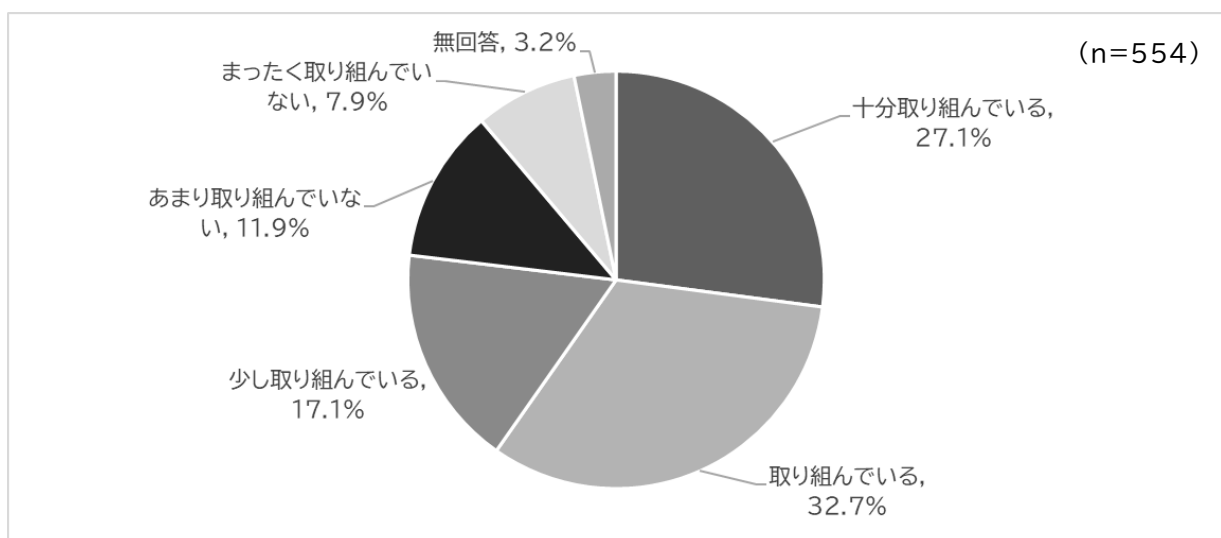
(4) 個人レベルで健（検）診や食事、運動等に関心を持ち、積極的・定期的に受診している



(5) 災害時に個人でできる備えを行っている

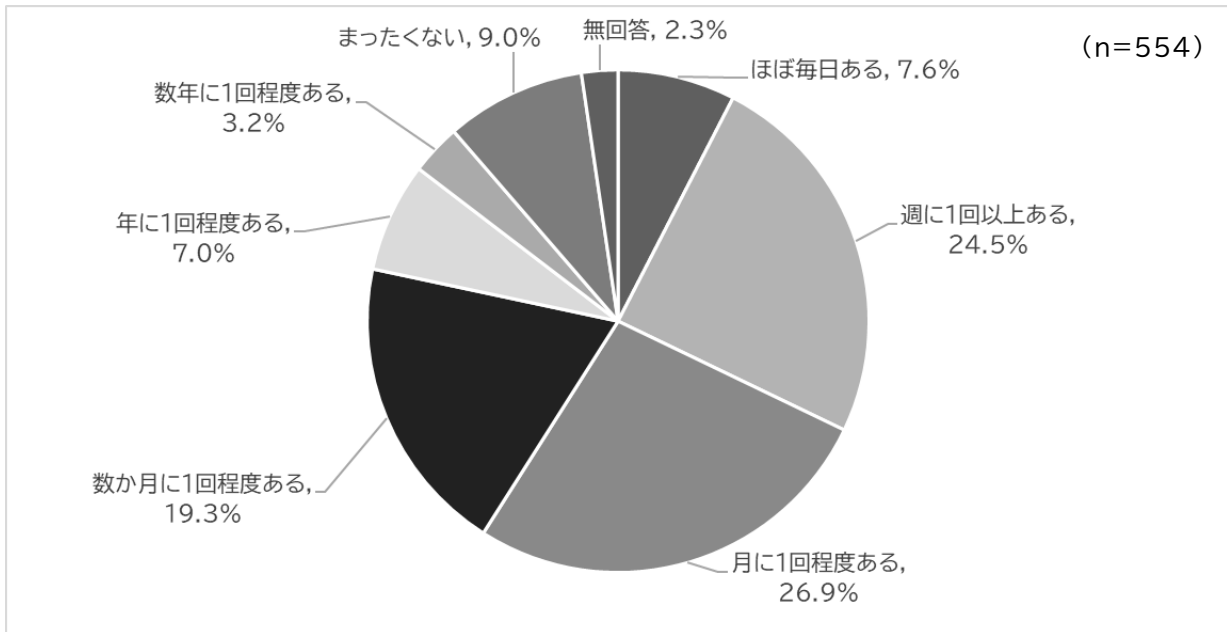


(6) 平日において、家事（育児・介護などを含む）を行っている

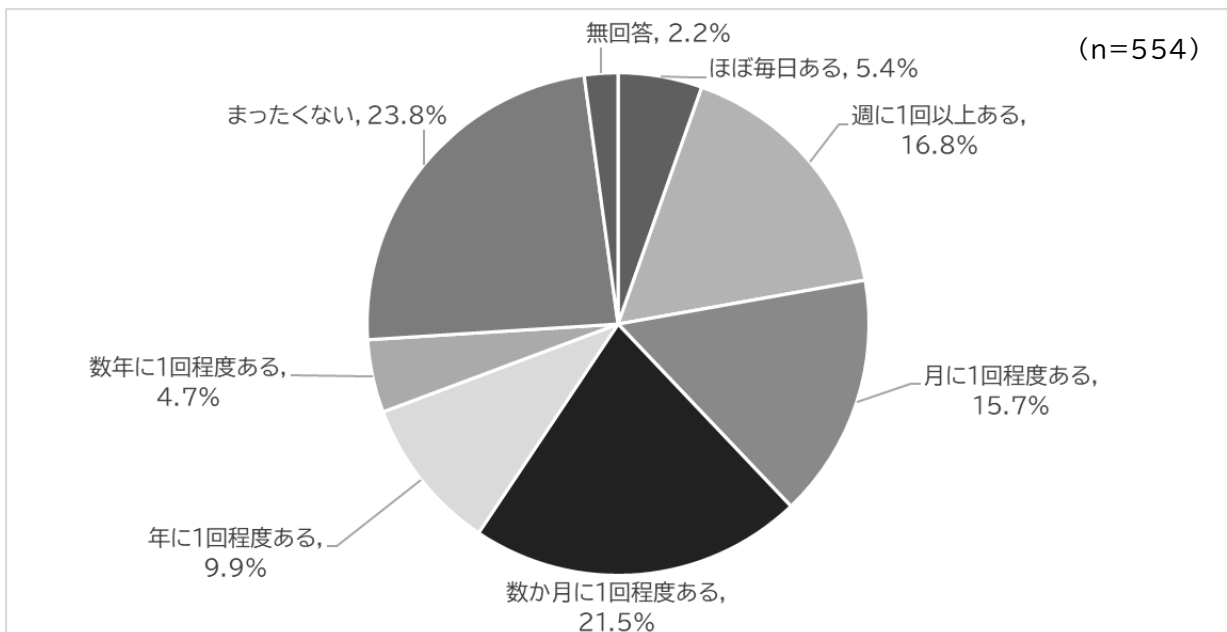


問 次の(1)~(2)の項目について、あなたの状況にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

(1) 公園や自然の中などにどの程度出かけていく機会がありますか



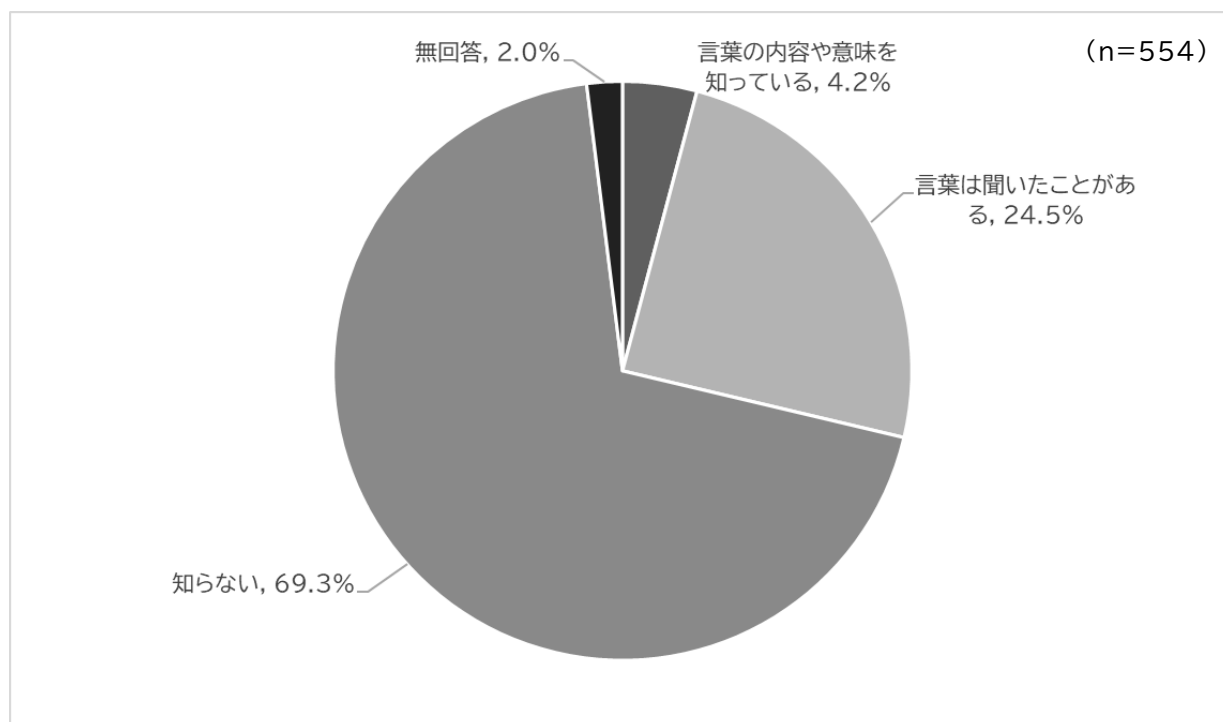
(2) 農地・山・庭木・花壇の手入れや、公園の草刈りなどをする機会がどの程度ありますか



(14) 将来都市像の認知

問 第6次生駒市総合計画で、「自分らしく輝けるステージ・生駒」を生駒市が実現を目指すまちの姿と掲げていることを知っていましたか。もっともあてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

「知らない」が69.3%で最も多く、次いで「言葉は聞いたことがある」が24.5%、「言葉の内容や意味を知っている」が4.2%となっている。「言葉の内容や意味を知っている」と「言葉は聞いたことがある」をあわせた合計は、28.7%となっている。



(15) 目指すまちの状態に対する現状

問 令和9年度末に目指すまちの状態に対し、市の現状をどのように感じておられるかをおたずねします。次の1~18の各項目について、あなたの実感にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

「そう思う」と「どちらかというと思う」をあわせた『そう思う』の割合は、「まちの生活環境が安全・快適・清潔に保たれている」が最も多く、次いで「健康に関心を持つ人が増え、健康寿命が延伸している」、「こどもたちの豊かで健やかな成長のための環境が整っている」となっている。

